日立ホイスト

HITACHI
Inspire the Next

日立ホイストVシリーズ

0.5tから30t荷重まで。あらゆる分野に対応できる、日立ホイストVシリーズ。

1927年、日立はわが国初のロープホイストを開発。以来今日まで“より使いやすく、より信頼性が高く”を設計思想としてホイストの性能を向上させ、さまざまな産業に実績を積み重ねてきました。その集大成が、日立ホイストVシリーズです。
標準品はもとより特殊用途ホイストや周辺機器をよりいっそう充実させ、お客さまの用途・目的に適したものがお選びいただけます。荷役運搬の合理化・省力化、作業能率の向上にぜひ日立ホイストをお役立てください。

ホイストは、荷物のみを運搬する用途にお使いいただく製品です。人を吊り上げたり、人を運搬する装置には使用しないでください。
ホイストのご購入およびご使用にあたっては、P.33〜34に記載の注意事項を必ずお読みください。

目　次

●はじめに …… 1
●特長 …… 3
●機種一覧 …… 6
●標準仕様・形式説明 …… 7
●機種選定 …… 8

仕様および寸法図

●普通形ホイスト …… 9
　電動トロリ付ホイスト …… 10
　懸垂ホイスト …… 12
　手押トロリ付ホイスト …… 13
　鎖動トロリ付ホイスト …… 14
●ローヘッド形ホイスト …… 15
●ダブルレール形ホイスト …… 17
●据置形ホイスト …… 20
●微速付ホイスト …… 23
●特殊用途ホイスト …… 24
●周辺機器 …… 27
●取り付けについて …… 29
●給電について …… 31
●簡易リフト法定設置方法および取り扱い …… 32
●安全に関するご注意 …… 33〜34

安全性と保守性を重視した数々の機構を搭載
さらに使いやすく、より信頼性が向上しました。

1 日立独自の高信頼ブレーキシステム

●ホイストがブレーキライニングの磨耗量を自分で判断。ブレーキ部に自動調整装置機構採用。
●主ブレーキ+補助制動装置の2段構えブレーキ。

2 自己保護装置内蔵のモータを採用

●使用頻度過多によりコイル温度が限界に達するとモータは自動的に停止。

3 効率的なメンテナンスが可能

●消耗部品の使用回数管理に便利な始動回数カウンタ。
●歯面状況、潤滑状況をある程度まで目で確認できる歯車点検用窓。
●フック点検の基準点を表すポンチマーク。
●点検が容易なロープエンド。

日立ホイストVシリーズは、ブレーキ、モータ、ドラム、減速歯車、補助制動装置の各機能をユニット化した合理的なシステムで構成されています。

★分解・組み立てが簡単です。
★保守・サービス性が向上しています。

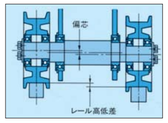
●電動トロリ

●長寿命車輪

ガイドローラ方式によりフランジのない車輪で走行しますので、Iビームと車輪との摩擦が小さく、磨耗がたいへん少なくなっています。ブレーキ付きのため、位置決めが容易で、ブレーキトルクの調整可能。また、普通形、ローヘッド形と同様にダブルレール形の車輪にも焼入（2～5t）を施し、従来にくらべ2.5倍以上（当社比）の長寿命としています。

●自動調芯方式（ダブルレール形ホイスト）

自動調芯方式トロリの採用により、車輪とレールがつねに密着して走るように工夫されています。



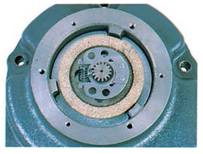
●減速歯車ユニット

グリース潤滑方式を採用。出荷前にグリースを充てんしておりますので使用開始時に補給する必要がなく、長時間にわたって使用できます。また、平歯車（1段目ヘリカル）でビルディングブロック式の採用により、保守点検が容易です。

●補助制動ユニット

万一、主ブレーキ制動力があまくなった場合には、衝撃力の小さい新方式の補助制動装置が荷の落下を防止します。自動調整ブレーキと合わせて二段構えのブレーキ機構になっています。

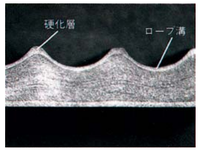
補助制動ユニット
特許No.1364105（特許6件）
USA PAT No.4216848



■鋼板製ドラム、シーブ

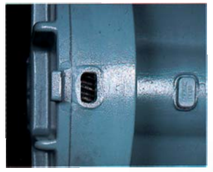
ドラム（特別高揚程を除く、2本掛けおよび2～5t4本掛け）、シーブ（7.5t以上を除く）は鋼板製で、しかも溝は特殊な加工を施しておりますので、従来の鋳物製にくらべ3倍以上（当社比）の長寿命が得られます。

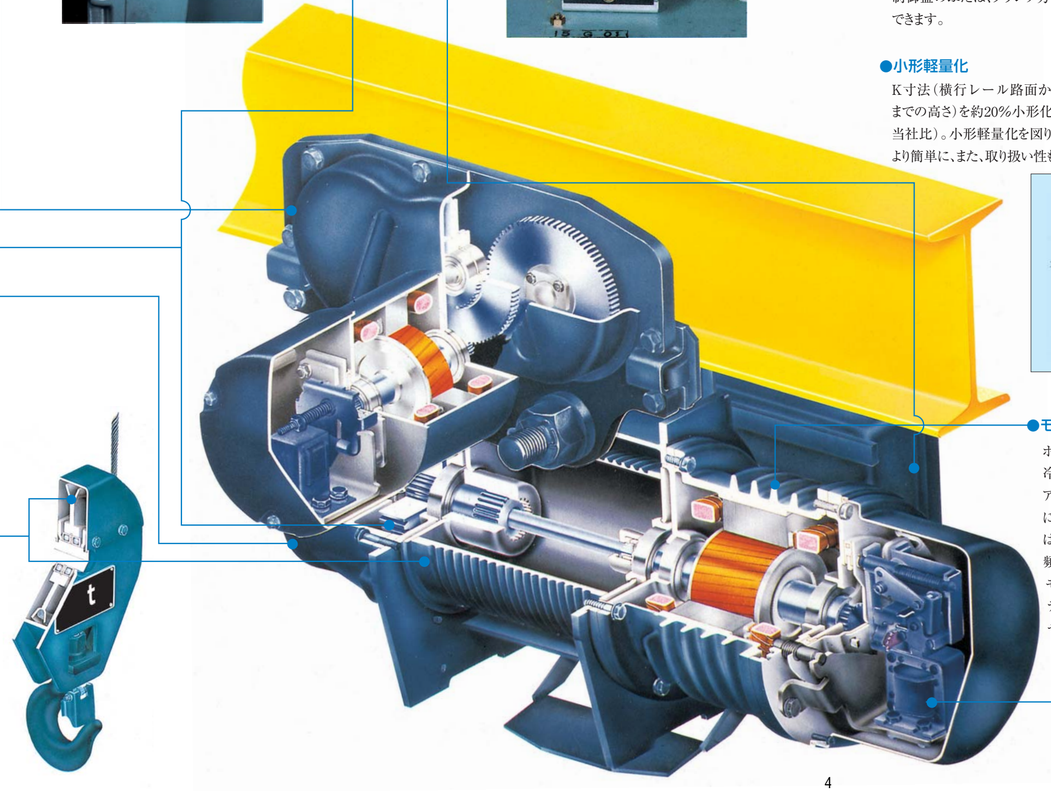
鋼板転造溝成形法
特許No.1072752



●歯車点検窓

ギヤケースに点検窓を設け、歯面状況や潤滑状況をある程度まで目視点検することが可能となり、点検精度の向上に役立ちます。

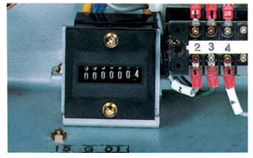




■制御箱

●始動回数カウンタ

始動回数の累積値がひと目でわかりますから、ブレーキ、電磁開閉器、ワイヤロープなどの消耗部品の使用回数管理ができ、予防保全および部品の計画的調達に役立ちます。



●機械的インターロック付き電磁開閉器

電磁開閉器には機械的インターロックを採用し、誤動作の防止を図っています。

●二重リミット装置

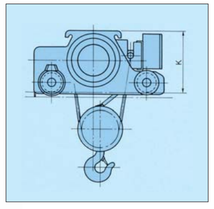
ロードブロックが最上限まで上がると、電磁スイッチの操作回路が切れ、運転をストップ。万一、その回路が短絡した場合や逆相接続のために操作回路が切れず、さらに巻上げが持続されると、主電源回路が切れる二重リミット機構になっています。

●クランプ方式

制御盤のふたは、クランプ方式を採用。ふたの開閉が簡単にできます。

●小形軽量化

K寸法（横行レール路面からダブルレール形ホイスト最上面までの高さ）を約20%小形化し、質量も約10%軽減（いずれも当社比）。小形軽量化を図りました。それによって設置作業がより簡単に、また、取り扱い性も向上しました。



●モータユニット

ホイストに最適な始動トルクをもち、冷却フィン、容量の大きいボールベアリングの採用で、厳しい使用条件に耐えるB種絶縁モータ（7.5、10tはF種絶縁）。コイル温度が使用頻度過多により限度以上になると、モータに内蔵されたサーマルプロテクタが作動しモータをストップさせます。

過熱警報装置
特許No.39-886535

■太いワイヤロープ

強度に余裕をもったワイヤロープを使用し、長寿命化を図っています。

●ロープエンド

ロープエンド部分の点検が容易になりました。

（2本掛け1/2～3t
特許No.1475393）

■フック

●ポンチマーク

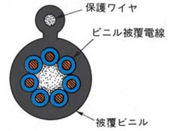
フックにポンチマークをつけ、点検時の基準を明示しました。点検に便利です。

●はずれ止め金具付きロードブロック

安全カバーのほかに、ロープのはずれを防ぐため、フックにはずれ止め金具をつけております。

●一体形の押ボタンケーブル

ケーブルと保護ワイヤを一体化した日立独自の押ボタンケーブルを採用。耐久性、操作性が向上しました。



●操作のしやすい押ボタンスイッチ

プラスチック製全閉形を採用。

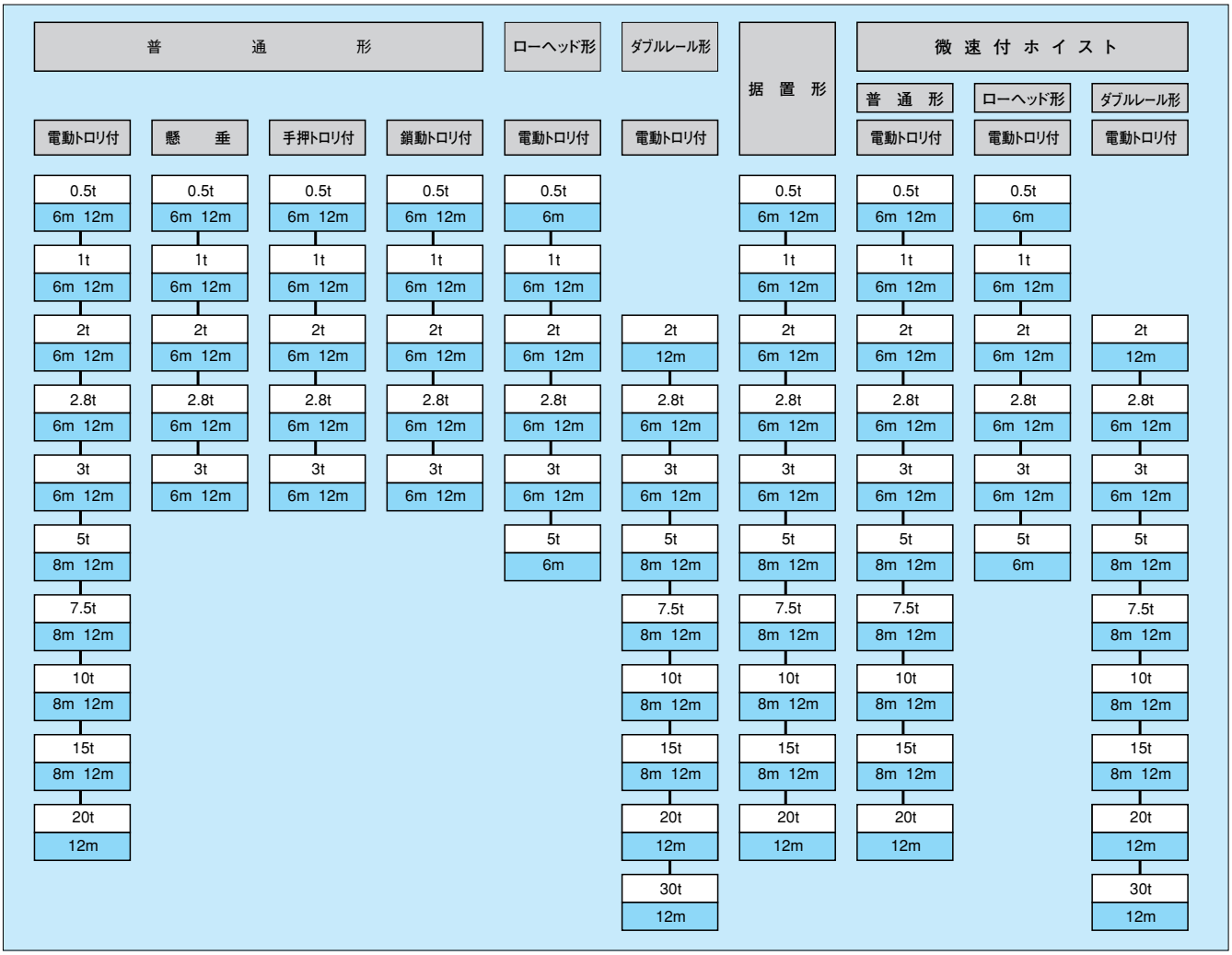
●ブレーキユニット

ブレーキライニングの磨耗量に応じて自動的に調整され、安定した制動力を発揮する自動調整装置付きブレーキです。これまでのブレーキ調整が不要になります。

自動調整装置付きブレーキ　USA PAT No.3908802
特許No.899967（特許5件）　ドイツ PAT No.2354044

機種一覧表

※数字は揚程(m)を示します。



特殊用途ホイスト、周辺機器

機種	特殊仕様	機種名
特殊用途ホイスト	速度	巻上二重速形ホイスト、巻上低速形ホイスト、 巻上高速形ホイスト、低速高速横行ホイスト
	耐環境	耐圧防爆形ホイスト、防食形ホイスト、 防雨カバー付ホイスト
	その他	補巻付ホイスト、特別高揚程形ホイスト、 多点つりホイスト、高頻度形ホイスト、 上・下限リミットスイッチ付ホイスト、 自動ホイスト
周辺機器		クレーンサドル、ロードリミッタ、 クレーン制御ユニット、アースブラシ

ホイストをお選びになる前に
ぜひ、ご確認ください。

標 準 仕 様

●電　　源　三相200V 50/60Hzおよび220V 60Hz
●操作方式　床上押ボタン操作
●給電および標準押ボタン

機　　種		給電方式	押ボタン	表　　示
懸垂形・鎖動、手押トロリ付		ケーブル給電	2点	上・下
電動トロリ付	5t以下（5tダブルレール形除く）	ケーブル給電	6点	上・下、東・西、南・北
	7.5t以上 5tダブルレール形	コレクタ給電	8点	入・切、上・下、東・西、南・北

※ケーブル給電の場合のケーブルは付いておりません。コレクタ給電の場合、コレクタ、コレクタポールなどの集電装置は付いておりません。ご購入の際には次表のコレクタセットを別途お求めください。

●コレクタセット

容　　量（t）	0.5	1	2	2.8	3	5	7.5～20
ダブルレール形	——		KY-B_5			KY-C_5	（注文品）
普通形、ローヘッド形	KY-A						

（例）3tダブルレール形の場合はコレクタセットKY-B_5とご指定ください。

●定格（反復）　負荷時間率　40（25）%ED
最大始動頻度〔回数〕　400（250）回/時
（JIS C9620規定による）　（ ）内は15t以上を示します。

●始動頻度と負荷時間率の限度

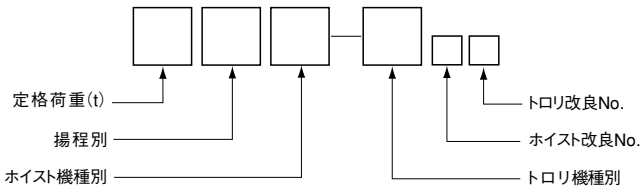
負荷区分		荷重率 ＼ 1日の使用時間	～1	～2	～4	～8	～16	16～
軽	通常50%以下の軽荷重で時時定格荷重もつる	K≦0.5		負荷時間率：40%（40%） 始動回数：400回/時（250回/時）				
中	通常50～80%の荷重で定格荷重もしばしばつる	0.5＜K≦0.63					40%（25%）	
重	ほとんど定格に近い荷重をつる	0.63＜K≦0.8				250回/時（250回/時）		

※（　）内は15t以上を示します。

●塗 装 色　マンセル記号　2.5B　2.5/1
●保護構造　簡易屋外形（JIS　C0920防まつ形、IP44）
屋外でご使用の際には、ホイストに雨のかからないよう必ず屋根のついた待避場所を作って格納してください。
●周囲温度　−10～40℃
●湿　　度　90%以下（結露なきこと）
●準拠規格　JIS　C9620（電気ホイスト）、クレーン構造規格
●手押トロリ付ホイストおよび鎖動トロリ付ホイストの場合は本体とトロリは単独で納入となります。

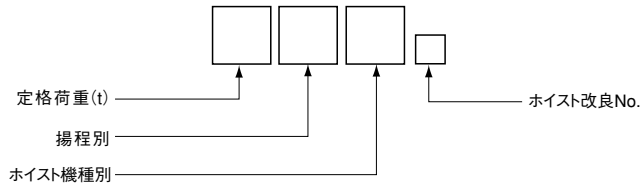
形 式 説 明

■トロリ付の場合



定格荷重	揚程		ホイスト機種別	トロリ機種別
	低揚程	高揚程		
定格荷重をt数で表示	無印	H	普通形　M ローヘッド形　L ダブルレール形　D	電動トロリ　T 鎖動トロリ　C 手押トロリ　P

■ホイスト単独の場合



※改良No.は一貫番号とします。

例　2t高揚程普通形、電動トロリ付ホイスト

2 H M − T 7 5

（注）製品の形式はホイストとトロリに分けてそれぞれに表示してあります。
例：ホイスト本体の銘板；2HM_7、トロリの銘板；2T_5

機 種 選 定

一般仕様のほかに(1)始動頻度、(2)負荷時間率、(3)荷重率、(4)法定指導基準をご検討ください。

■算出方法（算出値が標準仕様を超える場合には特殊仕様となります）

(1) 始動頻度 α（回/時）＝2×n×N

●算出例

始動回数はインチング操作回数の累積となりますので、1回の巻上げ、下げに何回のインチングを行うかを想定して計算します。

$$2 \times 5 \times 30 = 300\text{回/時間}$$

- 2：上げ＋下げ（回数）
- 5：1回の上げ、または下げの操作で行われるインチング回数（回）
- 30：1時間内の運搬回数（回）

(2) 負荷時間率 β（%）＝ $\dfrac{\text{ホイストを最も激しく使用する状態での1時間あたりモータに通電される時間の合計（分）}}{60\text{分}} \times 100$

$$= 2 \times \frac{\ell}{V} \times N \times \frac{1}{60_{(分)}} \times 100$$

●算出例

$$2 \times \frac{4}{11} \times 30 \div 60 \times 100 = 36\%$$

- 2：上げ＋下げ（回）
- 4：荷物のつり上げ高さ（m）
- 11：巻上速度（m/min）
- 30：1時間内の運搬回数（回）
- 60：1時間（60分）

(3) 荷重率 $K = \sqrt[3]{P_1^3 t_1 + P_2^3 t_2 + P_3^3 t_3 + \cdots\cdots}$

●算出例

定格荷重1tのホイストで、往路で0.4tの荷重をつり、復路で無負荷の場合。（ただし、つり具0.3t）

$$K = \sqrt[3]{(0.3+0.4)^3 \times 0.5 + 0.3^3 \times 0.5} \fallingdotseq 0.57$$

この場合、負荷区分は“中”に相当し、1日の平均使用時間は8時間以内となります。これ以上の長時間にご使用される場合には一段上の容量のホイストを選定する必要があります。

- n ;1回の上げ、または下げの操作で行われるインチング回数（回）
- N ;1時間内の運搬回数（回）
- ℓ ;荷重のつり上げ高さ（m）
- V ;巻上速度（m/min）
- t_1、t_2、t_3……;全使用時間に対する各荷重の使用時間の割合
- P_1、P_2、P_3、……;各荷重率（定格荷重に対する荷重の割合）

■法定指導基準

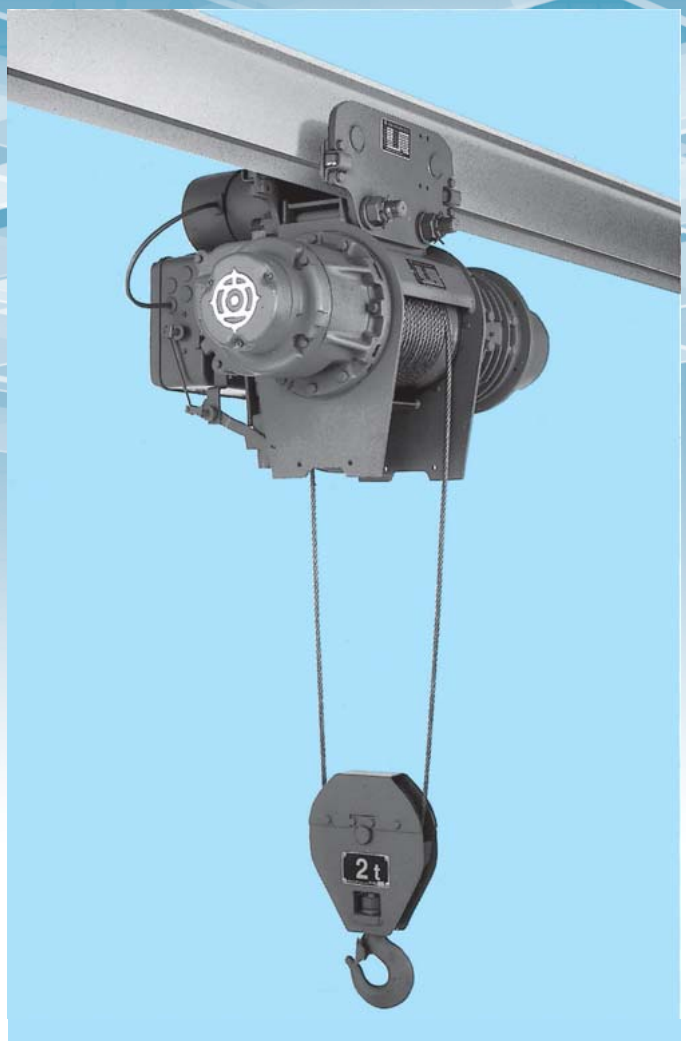
クレーン構造規格により各種クレーンの等級が定められています。つり上げ装置等の等級の各種クレーンへの適用例は下表のとおりです。

No.	適用されるクレーン	つり上げ装置等の等級		
		巻上	引込・起伏	横行
1	発電所用クレーン 分解点検用クレーン	A	A	——
2	機械および組立工場用クレーン	A	——	——
3	一般工場用クレーン	B-D	——	——
4	天井クレーン （バケット付、マグネット付）	D-F	——	——
5	レードルクレーン	E-F	——	——
6	ストリッパクレーン ソーキングクレーン	F	——	——
7	装入クレーン	F	——	——
8	鍛造クレーン	F	——	——
9	一般用橋形クレーン（フック付）	B-C	——	B-C
10	アンローダ用橋形クレーン（フック付） コンテナ用橋形クレーン（フック付）	D-E	A-B	D-E
11	アンローダ用橋形クレーン （バケット付、マグネット付）	F	A-B	E-F
12	ぎそうクレーン 造船所用ジブクレーン	C-D	B-C	——
13	ふ頭用ジブクレーン（フック付）	D-E	C-D	——
14	ふ頭用ジブクレーン （バケット付、マグネット付）	E-F	D-E	——
15	大荷重ジブクレーン	A-B	A-B	——
16	建築用クレーン	B	B	——
17	浮きクレーン（フック付）	D-E	C-D	——
18	浮きクレーン （バケット付、マグネット付）	E-F	D-E	——
19	大荷重浮きクレーン	A-B	A-B	——
20	鉄道クレーン	A-B	A	——

日立ホイストの等級はD級としております。

普通形ホイスト

電動トロリ付ホイスト
懸垂ホイスト
手押トロリ付ホイスト
鎖動トロリ付ホイスト



普通形ホイストは、広く一般的な用途に使われるオーソドックス・タイプです。各業種の生産ラインに組み込まれた荷役運搬作業に適します。

仕様表

定格荷重(t)			0.5	1	2	2.8	3	5	7.5	10	15	20
揚程(m)			6および12					8および12				12
巻上	速度(m/s)	50Hz	0.183(11)		0.14(8.4)	0.125(7.5)		0.112(6.7)	0.1(6.0)	0.083(5.0)	0.083(5.0)	0.07(4.2)
		60Hz	0.217(13)		0.167(10)	0.15(9.0)		0.133(8.0)	0.12(7.2)	0.10(6.0)	0.10(6.0)	0.083(5.0)
	モータ(kW)	50Hz	1.0	1.9	2.9	4.0	4.2	5.9	7.9	8.8	6.7×2台	7.5×2台
		60Hz	1.2	2.3	3.5	4.8	5.0	7.0	9.5	10.5	8.0×2台	9.0×2台
	極数		4						4			
	定格電流(A)	50Hz	6.5	11	18	20	21	28.5	42	45	35×2	38×2
		60Hz(200/220V)	7.0/6.5	12/11	18/17	21/20	22/21	31/29.5	43/41	48/44	36/35×2	40/39×2
横行	速度(m/s)	50Hz	0.35(21)						0.233(14)			
		60Hz	0.417(25)						0.283(17)			
	モータ(kW)	50Hz	0.30	0.30	0.30	0.45	0.45	0.63	0.47×2台	0.47×2台	0.7×2台	0.7×2台
		60Hz	0.36	0.36	0.36	0.55	0.55	0.75	0.56×2台	0.56×2台	0.84×2台	0.84×2台
	極数		4						6		4	
	定格電流(A)	50Hz	2.0	2.0	2.0	2.7	2.7	3.0	3.7×2	3.7×2	3.0×2	3.0×2
		60Hz(200/220V)	1.6/1.8	1.6/1.8	1.6/1.8	2.0/2.3	2.0/2.3	2.3/2.6	2.6/3.0×2	2.6/3.0×2	2.4/2.8×2	2.4/2.8×2
ワイヤロープ	掛数		2本					4本				
	構成		6×W(19)−B	6×F_i(29)−B								6×F_i(29)IWRC−B
	直径(mm)		φ6.3	φ8	φ11.2	φ14	φ14	φ12.5	φ14	φ16	φ20	φ22.4
反復定格			40%ED、400回/h								40%ED、250回/h	
操作方式			床上押ボタン操作(6点)						床上押ボタン操作(8点)			
電源			三相200V 50/60Hz、220V 60Hz									

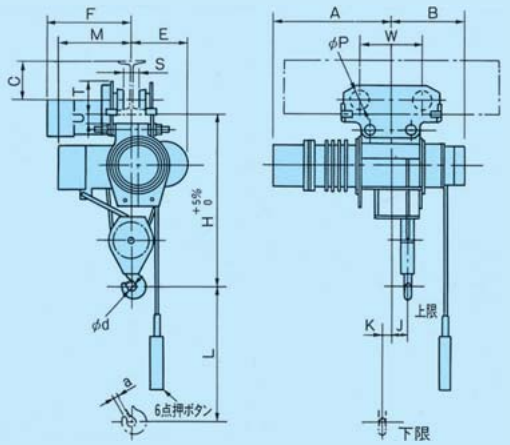
(注) 1. 巻上、横行速度の( )内は、m/min換算値を示します。

普 通 形　電動トロリ付ホイスト

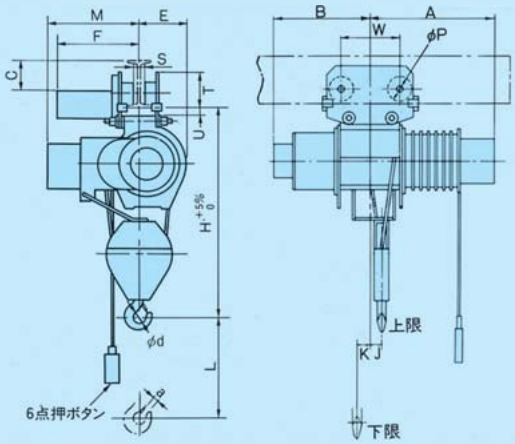
電動トロリ付ホイストは、荷の移動範囲が広く、移動回数もひんぱんな作業現場に適します。
また天井クレーンとして建屋いっぱいにレールを設置すれば、押ボタンひとつで自由に、しかもスピーディーに荷を運ぶことができます。
そのほか、1本のレールにホイストを数台取り付けて使うこともできます。

寸法図・寸法表

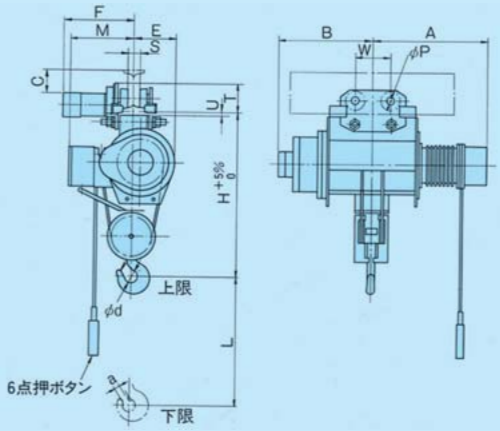
0.5、1t



2、2.8、3t



5t



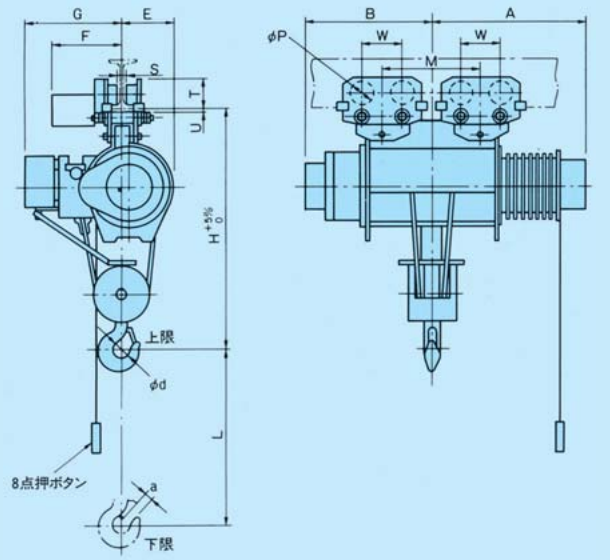
単位：mm

形式		$\frac{1}{2}$M-T$_{65}$	$\frac{1}{2}$HM-T$_{65}$	1M-T$_{65}$	1HM-T$_{65}$	2M-T$_{75}$	2HM-T$_{75}$	2.8M-T$_{65}$	2.8HM-T$_{65}$	3M-T$_{65}$	3HM-T$_{65}$	5M-T$_{55}$	5HM-T$_{55}$
ホイスト形式		$\frac{1}{2}$M$_6$	$\frac{1}{2}$HM$_6$	1M$_6$	1HM$_6$	2M$_7$	2HM$_7$	2.8M$_6$	2.8HM$_6$	3M$_6$	3HM$_6$	5M$_5$	5HM$_5$
トロリ形式		$\frac{1}{2}$T$_5$	$\frac{1}{2}$T$_5$	1T$_5$	1T$_5$	2T$_5$	2T$_5$	3T$_5$	3T$_5$	3T$_5$	3T$_5$	5T$_5$	5T$_5$
定格荷重(t)		0.5		1		2		2.8		3		5	
概略寸法(mm)	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	8,000	12,000
	H	740		790		985		1,115		1,115		1,190	
	A	485	655	545	715	595	630	645	690	645	690	845	955
	B	355	380	350	385	435	615	475	660	475	660	690	800
	M	335		345		415		460		460		455	
	W	200/290		200/290		200/290		230/310		230/310		250/330	
	K	20	100	20	90	30	110	35	120	35	120	—	—
	J	80	105	85	115	75	100	80	110	80	110	—	—
	φd	40		45		56		71		71		90	
	φP	96		96		96		128		128		156/140(駆動側/従動側)	
	a	21		23		36		42		42		58	
最小屈曲半径(m)		1.3(5.0)		1.5		1.8		2.0		2.0		3.0	
使用I形鋼との間隙(mm)		E F S T U C		E F S T U C		E F S T U C		E F S T U C		E F S T U C		E F S T U C	
(150×75×5.5)		190 361 17 147 53(43) 85											
200×100×7		190 374 42 148 52(42) 135		255 374 42 148 47(42) 135		220 378 42 148 42 135							
250×125×7.5		190 387 67 151 49(39) 185		255 387 67 151 44(39) 185		220 391 67 151 39 185		245 417 52 177 38 180		245 417 52 177 38 180			
300×150×11.5				255 400 92 160 35(30) 225		220 404 92 160 30 225		245 430 77 187 28 220		245 430 77 187 28 220		305 450 77 225 30 215	
450×175×11								245 443 102 185 30 370		245 443 102 185 30 370		305 463 102 223 32 365	
概略質量(kg)		145	155	175	195	280	310	385	415	385	415	685	745

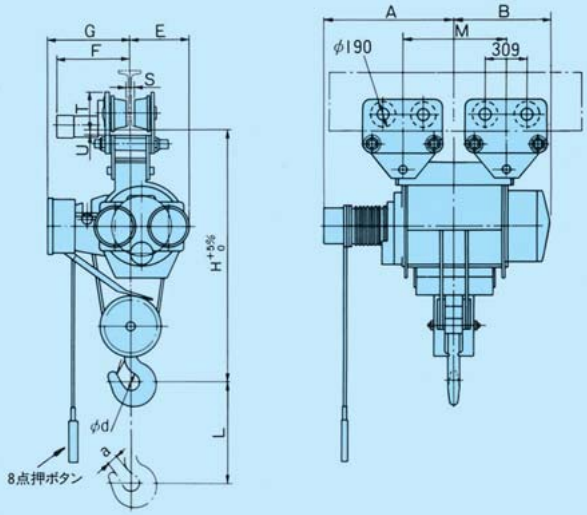
(注) 1. W寸法は駆動側/従動側を示します。
2. $\frac{1}{2}$tでIビーム(150×75×5.5)の場合は、最小屈曲半径は5mとなります。
3. $\frac{1}{2}$tでIビーム(150×75×5.5)の場合は、Iビームと建屋の間に50mmの介物を要します。
4. 特に、ご指定のない場合は、□印のI形鋼寸法に合わせて納入いたします。
5. U寸法の( )は、1/2HM$_6$、1HM$_6$を示します。
6. つり上げ荷重は上表の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

寸法図・寸法表

7.5、10t



15、20t



単位：mm

形式		7.5M-T_{55}		7.5HM-T_{55}		10M-T_{55}		10HM-T_{55}		15M-T_{56}		15HM-T_{56}		20HM-T_{56}
ホイスト形式		7.5M_5		7.5HM_5		10M_5		10HM_5		15M_5		15HM_5		20HM_5
トロリ形式		4FT_5		4FT_5		5FT_5		5FT_5		10AT_6		10AT_6		10AT_6
定格荷重（t）		7.5				10				15				20
概略寸法（mm）	L	8,000		12,000		8,000		12,000		8,000		12,000		12,000
	H	1,345				1,515				1,865				2,010
	A	1,075		1,150		1,075		1,150		1,060		1,160		1,210
	B	830		905		885		960		750		850		900
	E	315				355				500				500
	G	570				590				705				705
	M	560		760		650		786		820		820		900
	W	230/310（駆動側/従動側）				250/330（駆動側/従動側）				309				309
	φd	100				100				130				165
	φP	128				156/140（駆動側/従動側）				190				190
	a	69				69				86				108
最小屈曲半径（m）		直								線				
使用I形鋼との間隙（mm）		S	T	U	F	S	T	U	F	S	T	U	F	
300×150×11.5		77	186	28	440	77	225	30	450	—	—	—	—	
450×175×11		102	184	30	453	102	225	30	460	62	265	30	542	
600×190×13		117	189	25	461	117	230	25	468	77	270	25	550	
概略質量（kg）		930		990		1,230		1,290		2,340		2,540		2,940

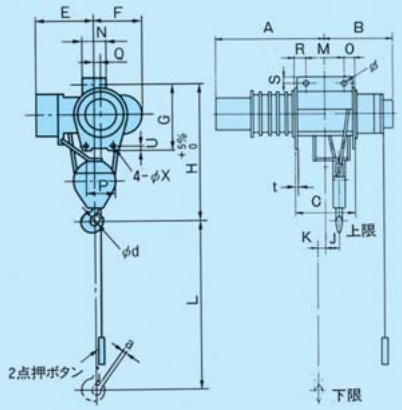
（注）1. 特に、ご指定のない場合は、□印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
2. つり上げ荷重は上表の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

普通形　懸垂ホイスト

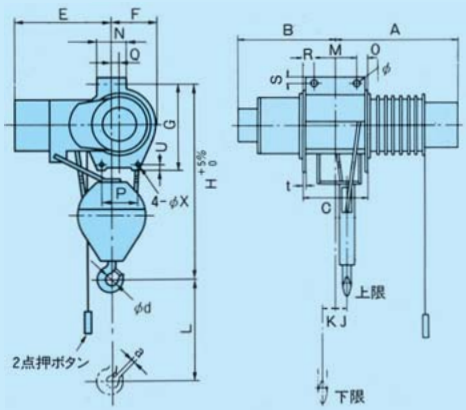
懸垂ホイストは、一定の場所で荷の上げ下げだけをする作業に適しています。
ホイスト本体の持ち運びや天井への取り付け、取り外しが簡単に行えます。

寸法図・寸法表

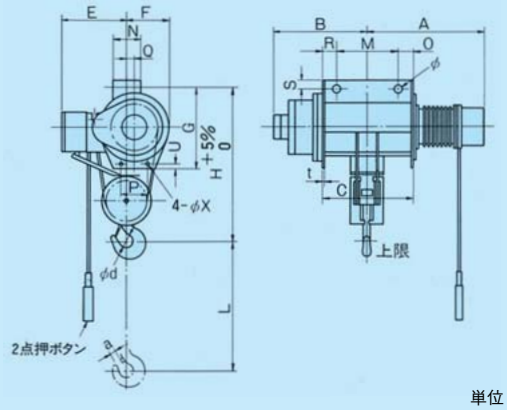
0.5、1t



2、2.8、3t



5t



単位：mm

本体架設用のつりピン、ナットが必要な場合は部品設定しておりますので、ご利用ください。
（電動トロリ用のつりピンと同じです。）

容量（t） ＼ 部品コード	つりピン	ナット
0.5、1	850630	843215
2	852638	841215
2.8、3	853673	841215
5	854588	845221

＊クレーンなど構造規格の関係で、3t普通形をそのまま簡易リフト用、デリック用および建設用リフトとしてはご使用になれません。
このような用途でご使用の場合には当社営業所あるいはサービスステーションまでご連絡ください。

形式		½M6	½HM6	1M6	1HM6	2M7	2HM7	2.8M6	2.8HM6	3M6	3HM6	5M5	5HM5
定格荷重（t）		0.5		1		2		2.8		3		5	
概略寸法（mm）	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	8,000	12,000
	H	660		710		910		1,050		1,050		1,110	
	A	485	655	545	715	595	630	645	690	645	690	845	955
	B	355	380	350	385	435	615	475	660	475	660	690	800
	M	200		200		200		200		200		270	
	φ	26		26		36		36		36		46	
	N	114		139		139		164		164		189	
	E	335		345		415		460		460		455	
	F	190		255		220		245		245		305	
	φd	40		45		56		71		71		90	
	a	21		23		36		42		42		58	
	J	80	105	85	115	75	100	80	110	80	110	—	—
	K	20	100	20	90	30	110	35	120	35	120	—	—
	O	52	80	47	80	56	91	65	106	65	106	198	310
	R	52	230	47	217	58	237	79	262	79	262	198	310
	Q	25.5		32.5		35.5		41.5		41.5		52.5	
	S	30	40	35	40	35		35		35		50	
	C	304	510	294	497	314	528	344	568	344	568	666	890
	t	9		9		9		9		9		12	
	G	380		390		500		555		555		590	
	P	120		120		120		180		180		180	
	U	28		28		28		35		35		35	
	φX	10		10		10		14		14		14	
概略質量（kg）		95	105	125	145	215	245	295	325	295	325	550	610

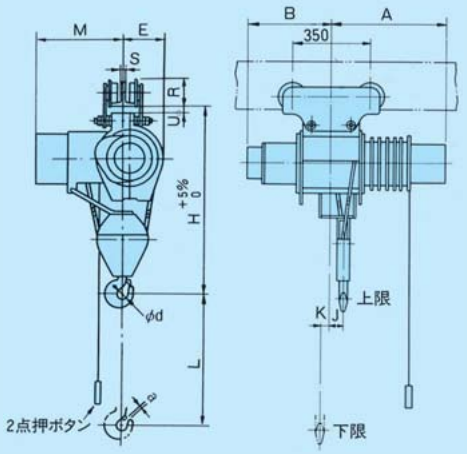
（注）つり上げ荷重は上表の定格荷重にP.30記載のロードブロック質量を加えてください。

普通形　手押トロリ付ホイスト

手押トロリ付ホイストは、荷が比較的軽く、移動距離の短い作業に適しています。

（注）本体と手押トロリは単独納入となります。

寸法図・寸法表



（注）1/2、1tはモータユニットと減速歯車ユニットが図と逆になります（P.10寸法図を参照ください）。

単位：mm

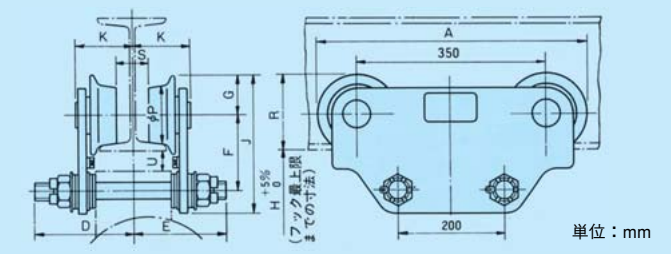
形式		1/2M-P65	1/2HM-P65	1M-P65	1HM-P65	2M-P75	2HM-P75	2.8M-P65	2.8HM-P65	3M-P65	3HM-P65
ホイスト形式		1/2M6	1/2HM6	1M6	1HM6	2M7	2HM7	2.8M6	2.8HM6	3M6	3HM6
トロリ形式		1P5	1P5	1P5	1P5	3P5	3P5	3P5	3P5	3P5	3P5
定格荷重（t）		0.5		1		2		2.8		3	
概略寸法（mm）	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000
	H	730		775		985		1,115		1,115	
	A	485	655	545	715	595	630	645	690	645	690
	B	355	380	350	385	435	615	475	660	475	660
	M	335		345		415		460		460	
	E	190		255		220		245		245	
	K	20	100	20	90	30	110	35	120	35	120
	J	80	105	80	115	75	100	80	110	80	110
	φd	40		45		56		71		71	
	a	21		23		36		42		42	
最小屈曲半径（m）		4.0		4.0		4.0		4.0		4.0	

使用I形鋼との間隙（mm）	U	R	S	U	R	S	U	R	S	U	R	S	U	R	S
150×75×5.5	38 (28)	115	26												
200×100×7	37 (27)	116	51	32 (27)	116	51	40	140	33						
250×125×7.5	34 (24)	118	76	29 (24)	118	76	37	143	58	37	143	58	37	143	58
300×150×11.5				19 (14)	128	101	27	153	83	27	153	83	27	153	83
450×175×11										29	151	108	29	151	108
概略質量（kg）	120	130		150	170		265	295		345	375		345	375	

（注）1. 特に、ご指定のない場合は、手押トロリは ▭ 印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
2. U寸法の（　）は、1/2HM6、1HM6を示します。
3. つり上げ荷重は上表の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

手押トロリ

寸法図・寸法表



単位：mm

形式		1P5				3P5			
定格荷重（t）		0.5		1		2		2.8、3	
概略寸法（mm）	A	476				500			
	D	178				198			
	E	149				198			
	F	120				140			
	G	63				75			
	H	730		775		985		1,115	
	J	223				257			
	φP	85				110			
最小屈曲半径（m）		4.0				4.0			

使用I形鋼との間隙（mm）	K	U	R	S	K	U	R	S	K	U	R	S	K	U	R	S
150×75×5.5	79	38 (28)	115	26												
200×100×7	92	37 (27)	116	51	92	32 (27)	116	51	93	40	140	33				
250×125×7.5	105	34 (24)	118	76	105	29 (24)	118	76	106	37	143	58	106	37	143	58
300×150×11.5					118	19 (14)	128	101	119	27	153	83	119	27	153	83
450×175×11													132	29	151	108
概略質量（kg）	25								50							
適用機種	1/2（H）M6				1（H）M6				2（H）M7				2.8（H）M6、3（H）M6			

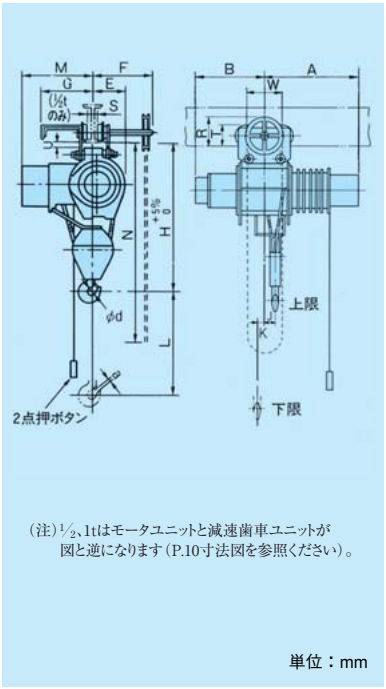
（注）1. 質量はトロリ単独質量です。
2. この手押トロリは普通形用です。ローヘッド形用は別途ご照会ください。
3. 特に、ご指定のない場合は、▭ 印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
4. U寸法の（　）は、1/2HM6、1HM6を示します。

普通形　鎖動トロリ付ホイスト

鎖動トロリ付ホイストは、荷が比較的重く、移動範囲がそれほど長くなく、移動回数の比較的少ない作業に適しています。

（注）本体と鎖動トロリは単独納入となります。

寸法図・寸法表



（注）½、1tはモータユニットと減速歯車ユニットが図と逆になります（P.10寸法図を参照ください）。

単位：mm

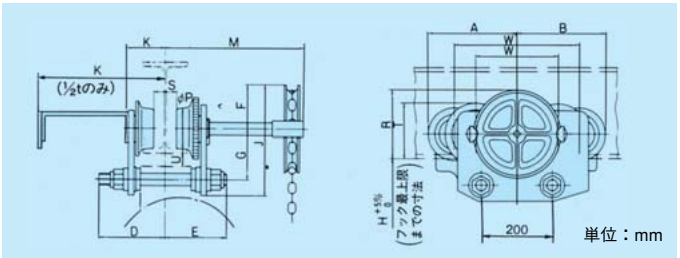
形式		½M-C65	½HM-C65	1M-C65	1HM-C65	2M-C75	2HM-C75	2.8M-C65	2.8HM-C65	3M-C65	3HM-C65
ホイスト形式		½M6	½HM6	1M6	1HM6	2M7	2HM7	2.8M6	2.8HM6	3M6	3HM6
トロリ形式		½C5		1C5		3C5		3C5		3C5	
定格荷重（t）		0.5		1		2		2.8		3	
概略寸法（mm）	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000
	H	715		775		985		1,115		1,115	
	A	485	655	545	715	595	630	645	690	645	690
	B	355	380	350	385	435	615	475	660	475	660
	M	335		345		415		460		460	
	E	190		255		220		245		245	
	W	189/240		189/350		231/350		231/350		231/350	
	K	20	100	20	90	30	110	35	120	35	120
	J	80	105	85	115	75	100	80	110	80	110
	φd	40		45		56		71		71	
	a	21		23		36		42		42	
	N	6,300	12,800	6,300	12,800	6,200	12,700	6,200	12,700	6,200	12,700
最小屈曲半径（m）		1.3		4.0		4.0		4.0		4.0	

使用I形鋼との間隙(mm)	F	G	S	T	U	R	F	G	S	T	U	R	F	G	S	T	U	R	F	G	S	T	U	R	F	G	S	T	U	R
150×75×5.5	337	247	26	120	28 (18)	133																								
200×100×7	350	260	51	121	27 (17)	134	350	–	51	121	32 (27)	134	366	–	33	150	40	188												
250×125×7.5	363	273	76	124	24 (14)	137	363	–	76	124	29 (24)	137	379	–	58	153	37	200	379	–	58	153	37	200	379	–	58	153	37	200
300×150×11.5							376	–	101	134	19 (14)	147	392	–	83	163	27	210	392	–	83	163	27	210	392	–	83	163	27	210
450×175×11																			405	–	108	161	29	208	405	–	108	161	29	208
概略質量（kg）	145			155			165			185			290			320			370			400			370			400		

（注）1. W寸法は駆動側/従動側を示します。
2. 特に、ご指定のない場合は、鎖動トロリは ▭ 印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
3. U寸法の（　）は、1/2HM6、1HM6を示します。
4. つり上げ荷重は、上表の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

鎖動トロリ

寸法図・寸法表



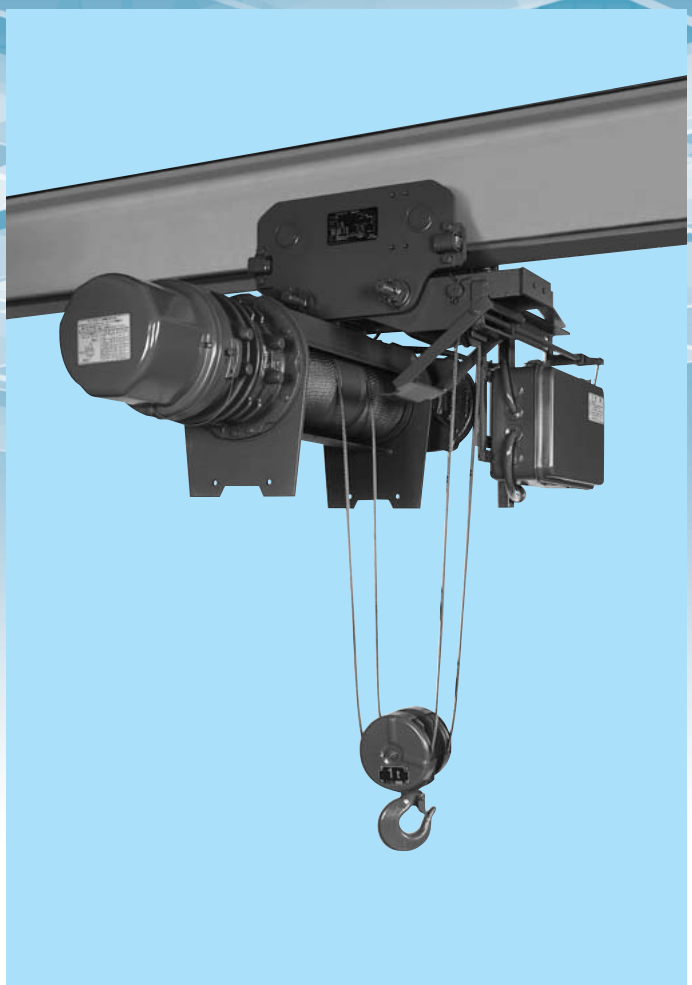
単位：mm

形式		1/2C5						1C5						3C5											
定格荷重（t）		0.5						1						2						2.8、3					
概略寸法（mm）	A	185						240						250											
	B	230						240						250											
	D	178						178						198											
	E	149						149						198											
	F	85						85						125											
	G	110						120						140											
	H	715						775						985						1,115					
	J	235						245						305											
	W/W'	189/240						189/350						231/350											
	φP	85						85						110											
最小屈曲半径（m）		1.3						4.0						4.0											

使用I形鋼との間隙（mm）	K	M	R	S	T	U	K	M	R	S	T	U	K	M	R	S	T	U	K	M	R	S	T	U
150×75×5.5	247	337	133	26	120	28 (18)																		
200×100×7	260	350	134	51	121	27 (17)	92	350	134	51	121	32 (27)	93	366	188	33	150	40						
250×125×7.5	273	363	137	76	124	24 (14)	105	363	137	76	124	29 (24)	106	379	200	58	153	37	106	379	200	58	153	37
300×150×11.5							118	376	147	101	134	19 (14)	119	392	210	83	163	27	119	392	210	83	163	27
450×175×11																			132	405	208	108	161	29
概略質量（kg）	50						40						74											
適用機種	1/2（H）M6						1（H）M6						2（H）M7						2.8（H）M6、3（H）M6					

（注）1. 質量はトロリ単独質量です。
2. W/W' 寸法は駆動側/従動側を示します。
3. この鎖動トロリは普通形用です。ローヘッド形用は別途ご照会ください。
4. 特に、ご指定のない場合は、▭ 印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
5. U寸法の（　）は、1/2HM6、1HM6を示します。

ローヘッド形ホイスト



ローヘッド形ホイストは、天井が低い建屋や揚程の割りに荷物寸法が大きい場合に、ロードブロックをIビーム下端まで巻き上げられるよう設計されています。とくに日立では、フックの最上限までの距離をできるだけ小さく設計しましたので、天井の低い作業現場でもいっぱいまで上げることができます。

仕様表

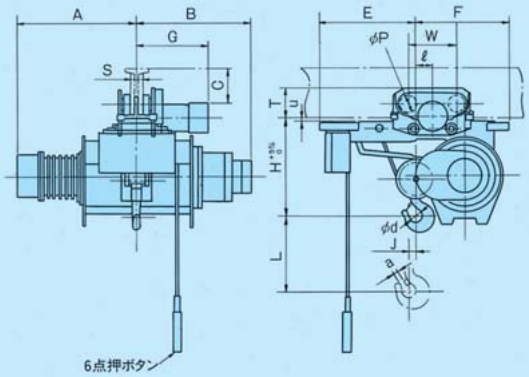
定格荷重（t）			0.5	1	2	2.8	3	5
揚程（m）			6	6および12				6
巻上	速度（m/s）	50Hz	0.183（11）	0.183（11）	0.14（8.4）	0.125（7.5）	0.125（7.5）	0.112（6.7）
		60Hz	0.217（13）	0.217（13）	0.167（10）	0.15（9.0）	0.15（9.0）	0.133（8.0）
	モータ kW	50Hz	1.0	1.9	2.9	4.0	4.2	5.9
		60Hz	1.2	2.3	3.5	4.8	5.0	7.0
	モータ 極数		4					
	定格電流（A）	50Hz	6.5	11	18	20	21	28.5
		60Hz（200/220V）	7.0/6.5	12/11	18/17	21/20	22/21	31/29.5
横行	速度（m/s）	50Hz	0.35（21）					
		60Hz	0.417（25）					
	モータ kW	50Hz	0.30	0.30	0.30	0.45	0.45	0.63
		60Hz	0.36	0.36	0.36	0.55	0.55	0.75
	モータ 極数		4					
	定格電流（A）	50Hz	2.0	2.0	2.0	2.7	2.7	3.0
		60Hz（200/220V）	1.6/1.8	1.6/1.8	1.6/1.8	2.0/2.3	2.0/2.3	2.3/2.6
ワイヤロープ	掛数		4本					
	構成		6×W（19）－B		6×Fi（29）－B			
	直径（mm）		φ4	φ6.3	φ8	φ10	φ10	φ12.5
反復定格			40%ED、400回/h					
操作方式			床上押ボタン操作（6点）					
電源			三相200V 50/60Hz、220V 60Hz					

（注）1. 懸垂形、手押トロリ付および鎖動トロリは、特殊品扱いとなります。
2. 巻上、横行速度の（　）内は、m/min換算値を示します。

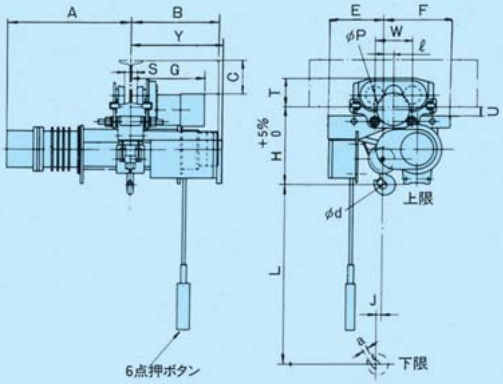
ローヘッド形

寸法図・寸法表

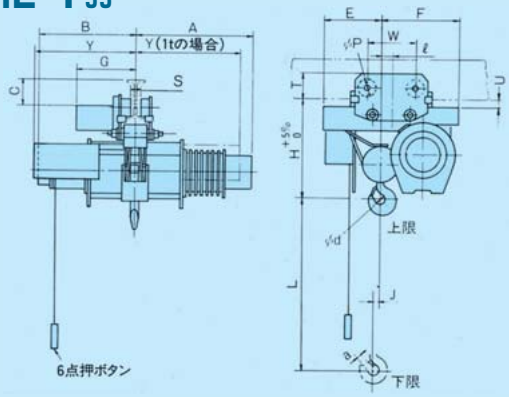
½L-T55



1L-T55

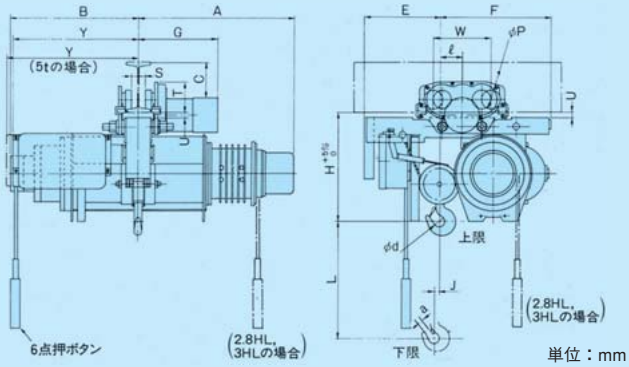


2L-T55、2.8L-T55、3L-T55、1HL-T55



(注) 1tの制御盤は巻上モータ側になります。(一点鎖線で示す)

2HL-T55、2.8HL-T55、3HL-T55、5L-T55



単位：mm

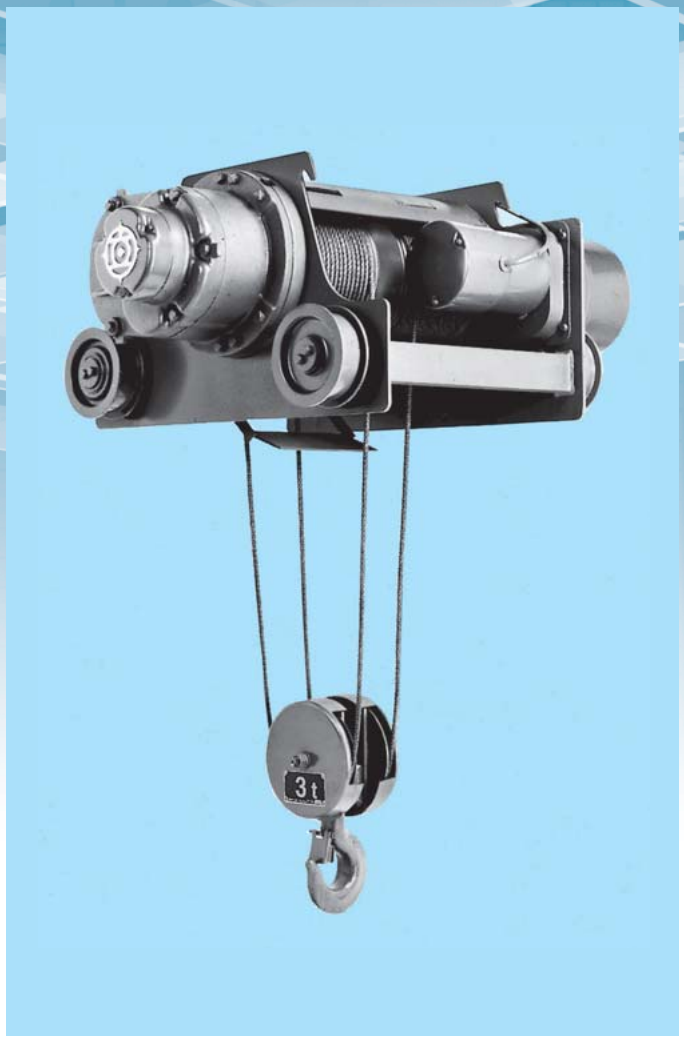
(注) 3tの押ボタンは巻上モータ側になります。(一点鎖線で示す)
2.8t、3tのトロリは低揚程と高揚程では製品が異なりますので購入時ご注意ください。

形式		½L-T55	1L-T55	1HL-T55	2L-T55	2HL-T55	2.8L-T55	2.8HL-T55	3L-T55	3HL-T55	5L-T55
ホイスト形式		½L5	1L5	1HL5	2L5	2HL5	2.8L5	2.8HL5	3L5	3HL5	5L5
トロリ形式		½T5	1T5	1T5	2T5	2T5	3T5	3HLT5	3T5	3HLT5	5T5
定格荷重(t)		0.5	1		2		2.8		3		5
概略寸法(mm)	L	6,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000
	H	400	425	450	515	520	600	650	600	650	810
	A	550	665	675	705	785	785	830	785	830	845
	B	430	475	560	540	635	600	700	600	700	690
	W	200/290	200/290		200/290		230/310	230/410	230/310	230/410	250/330
	E	410	295	325	365	380	400	480	400	480	610
	F	340	360	465	480	565	575	660	575	660	680
	φd	40	45		56		71		71		90
	J	26	28	35	42	43	46	50	46	50	35
	Y	—	555		630		620		620		700
	φP	96	96		96		128		128		156/140(駆動側/従動側)
	a	21	23		36		42		42		58
	ℓ	40	54	108	85	104	100	99	100	99	89
最小屈曲半径(m)		1.3(5.0)	1.5		1.8		2.0	3.5	2.0	3.5	3.0

使用I形鋼との間隙(mm)	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G
(150×75×5.5)	17	147	53	85	361																									
200×100×7	42	148	52	135	374	42	148	52	135	374	42	148	32	135	378															
250×125×7.5	67	151	49	185	387	67	151	49	185	387	67	151	29	185	391	52	177	28	180	417	52	177	28	180	417					
300×150×11.5						92	160	40	225	400	92	160	20	225	404	77	187	18	220	430	77	187	18	220	430	77	225	30	215	450
450×175×11																102	185	20	370	443	102	185	20	370	443	102	223	32	365	463
概略質量(kg)	155					205			285		310			400		435			605		435			605		750				

(注) 1. W寸法は駆動側/従動側を示します。
2. ½tでIビーム(150×75×5.5)の場合は、最小屈曲半径は5mとなります。
3. ½tでIビーム(150×75×5.5)の場合は、Iビームと建屋の間に50mmの介物を要します。
4. 特に、ご指定のない場合は、□印のI形鋼寸法に合わせ納入いたします。
5. つり上げ荷重は、上表の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

ダブルレール形ホイスト



ダブルレール形ホイストは、ホイスト式天井クレーンに適し、自動調芯方式トロリを採用していますので、車輪の浮き上がり現象がなく、蛇行が少なくスムーズな運転ができます。また小形なので建屋が有効に使え、設備費もたいへん経済的です。

仕様表

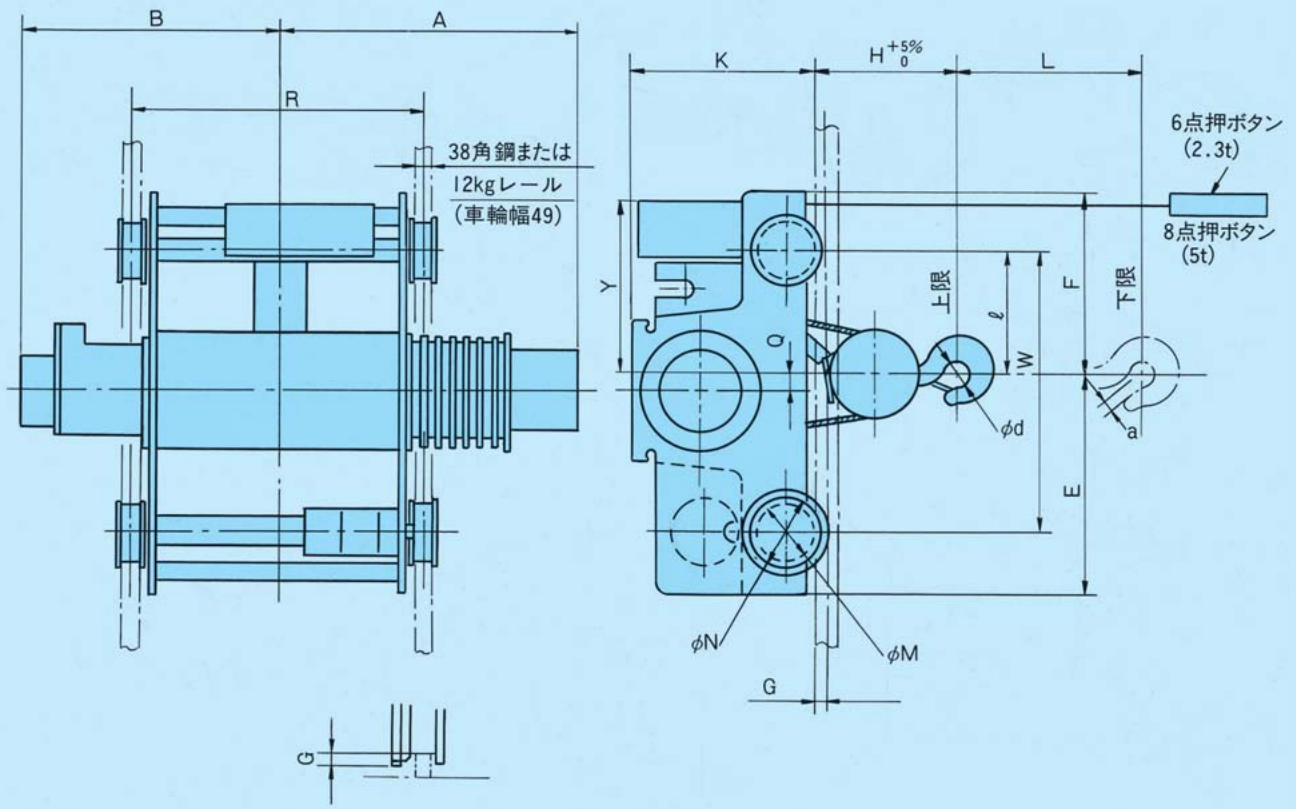
定格荷重(t)			2	2.8	3	5	7.5	10	15	20	30
揚程(m)			12	6および12		8および12				12	
巻上	速度(m/s)	50Hz	0.14(8.4)	0.125(7.5)		0.112(6.7)	0.10(6.0)	0.083(5.0)	0.083(5.0)	0.07(4.2)	0.047(2.8)
		60Hz	0.167(10)	0.15(9.0)		0.133(8.0)	0.12(7.2)	0.10(6.0)	0.10(6.0)	0.083(5.0)	0.055(3.3)
	モータ(kW)	50Hz	2.9	4.0	4.2	5.9	7.9	8.8	6.7×2台	7.5×2台	7.5×2台
		60Hz	3.5	4.8	5.0	7.0	9.5	10.5	8.0×2台	9.0×2台	9.0×2台
	極数		4								
	定格電流(A)	50Hz	18	20	21	28.5	42	45	35×2	38×2	37×2
		60Hz(200/220V)	18/17	21/20	22/21	31/29.5	43/41	48/44	36/35×2	40/39×2	40/37×2
横行	速度(m/s)	50Hz	0.35 (21)				0.233(14)				
		60Hz	0.417(25)				0.283(17)				
	モータ(kW)	50Hz	0.30	0.45	0.45	0.45	0.45×2台	0.45×2台	0.45×2台	0.45×2台	0.70×2台
		60Hz	0.36	0.55	0.55	0.55	0.55×2台	0.55×2台	0.55×2台	0.55×2台	0.84×2台
	極数		4				4				
	定格電流(A)	50Hz	2.0	2.7	2.7	2.9	2.7×2	2.7×2	2.7×2	2.7×2	3.0×2
		60Hz(200/220V)	1.6/1.8	2.0/2.3	2.0/2.3	2.2/2.4	2.0/2.3×2	2.0/2.3×2	2.0/2.3×2	2.0/2.3×2	2.3/2.5×2
ワイヤロープ	掛数		4本								8本
	構成		6×Fi(29)−B				6×Fi(29)−B			6XFi(29)IWRC−B	6×Fi(29)−B
	直径(mm)		φ8	φ10		φ12.5	φ14	φ16	φ20	φ22.4	φ20
反復定格			40%ED、400回/h						40%ED、250回/h		
操作方式			床上押ボタン操作(6点)			床上押ボタン操作(8点)					
電源			三相200V 50/60Hz、220V 60Hz								

(注)巻上、横行速度の( )内は、m/min換算値を示します。

ダブルレール形

寸法図・寸法表

2、2.8、3、5t



単位：mm

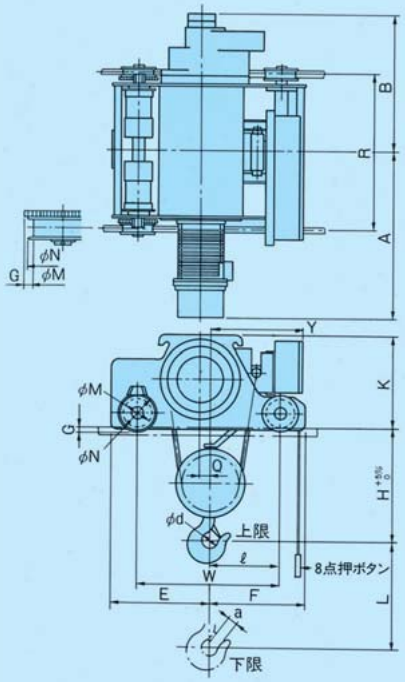
形式		2HD-T55	2.8D-T55	2.8HD-T55	3D-T55	3HD-T55	5D-T55	5HD-T55
ホイスト形式		2HD5	2.8D5	2.8HD5	3D5	3HD5	5D5	5HD5
トロリ形式		2DT5	3DT5	3DT5	3DT5	3DT5	5DT5	5DT5
定格荷重（t）		2	2.8		3		5	
概略寸法（mm）	L	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	8,000	12,000
	H	310	360		360		560	
	K	430	480		480		500	
	R	900	650	950	650	950	900	1,150
	F	455	430		430		530	
	E	425	450		450		550	
	W	650	650		650		850	
	Y	410	425		425		480	
	A	835	755	915	755	915	845	955
	B	675	570	730	570	730	690	800
	φd	56	71		71		90	
	Q	40	51		51		55	
	φM	160	160		160		160	
	φN	190	190		190		190	
	G	26	26		26		26	
	ℓ	350	325		325		425	
	a	36	42		42		58	
使用レール		38角鋼または12kgレール						
車輪幅（mm）		49						
概略質量（kg）		380	420	490	420	490	680	750

（注）つり上げ荷重は、上記の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

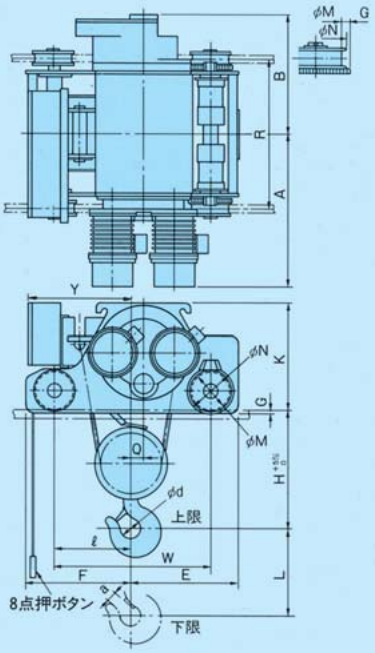
ダブルレール形

寸法図・寸法表

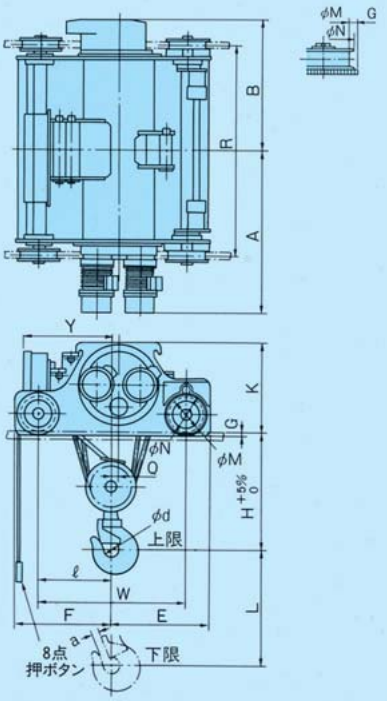
7.5、10t



15、20t



30t



単位：mm

形式		7.5D-T$_{55}$	7.5HD-T$_{55}$	10D-T$_{55}$	10HD-T$_{55}$	15D-T$_{55}$	15HD-T$_{55}$	20HD-T$_{55}$	30HD-T$_{55}$
ホイスト形式		7.5D$_5$	7.5HD$_5$	10D$_5$	10HD$_5$	15D$_5$	15HD$_5$	20HD$_5$	30HD$_5$
トロリ形式		7.5DT$_5$		10DT$_5$		15DT$_5$		20DT$_5$	30DT$_5$
定格荷重（t）		7.5		10		15		20	30
概略寸法（mm）	L	8,000	12,000	8,000	12,000	8,000	12,000	12,000	12,000
	H	515		680		785		930	1,090
	K	600		600		730		730	850
	R	1,000	1,150	1,000	1,150	1,000	1,200	1,300	2,000
	F	605		615		700		700	905
	E	615		650		740		740	935
	W	865		915		1,040		1,040	1,400
	Y	590		600		690		690	835
	A	1,075	1,150	1,075	1,150	1,060	1,160	1,210	1,560
	B	830	905	885	960	750	850	900	1,250
	φd	100		100		130		165	165
	Q	67		70		89		91	65
	φM	195		195		250		250	350
	φN	225		225		282		282	400
	G	29		29		28		28	38
	ℓ	433		445		505		505	685
	a	69		69		86		108	114
使用レール		44角鋼または15kgレール				55角鋼または22kgレール			65角鋼または37kgレール
車輪幅（mm）		53		53		66		66	76
概略質量（kg）		1,070	1,130	1,260	1,350	2,150	2,250	2,450	4,400

（注）つり上げ荷重は、上記の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

据置形

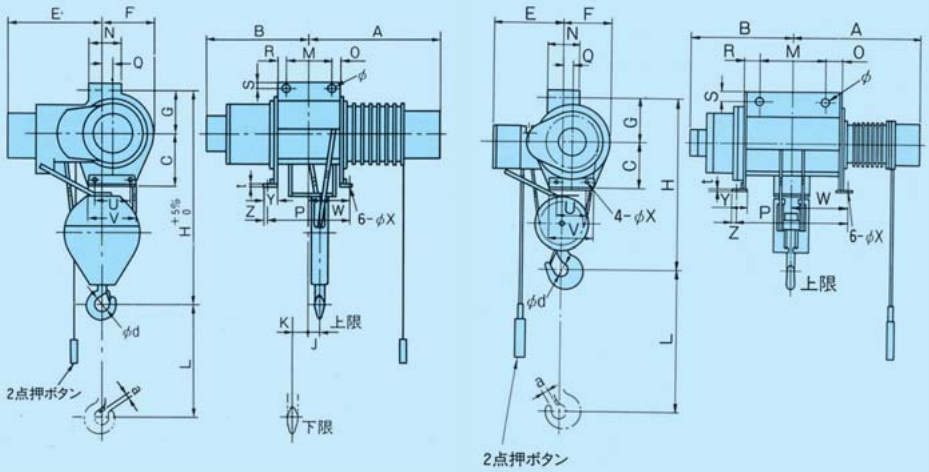
据置形ホイストは、Vシリーズの標準本体をそのまま据置形として使用するものです。
なお、ワイヤの引き出し方向は直下ですので、それ以外の方向や、ホイスト自体の取り付けが上向き・水平でない場合には特殊ホイストをご使用ください。

仕様

Vシリーズ・普通形ホイストの仕様に準じます。ただし、横行の仕様は除きます。

寸法図・寸法表

0.5、1、2、2.8、3t　　**5t**



（注）0.5、1tはモータユニットと減速歯車ユニットが図と逆になります。
（P.10寸法図を参照ください。）

単位：mm

形式		1/2MW6	1/2HMW6	1MW6	1HMW6	2MW7	2HMW7	2.8MW6	2.8HMW6	3MW6	3HMW6	5MW5	5HMW5
定格荷重（t）		0.5		1		2		2.8		3		5	
概略寸法（mm）	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	8,000	12,000
	H	660		710		910		1,050		1,050		1,110	
	A	485	655	545	715	595	630	645	690	645	690	845	955
	B	355	380	350	385	435	615	475	665	475	665	690	800
	M	200		200		200		200		200		270	
	φ	26		26		36		36		36		46	
	N	114		139		139		164		164		189	
	E	335		345		415		460		460		455	
	F	190		255		220		245		245		305	
	φd	40		45		56		71		71		90	
	a	21		23		36		42		42		58	
	J	80	105	85	115	75	100	80	110	80	110	—	—
	K	20	100	20	90	30	110	35	120	35	120	—	—
	O	52	80	47	80	56	91	65	106	65	106	198	310
	R	52	230	47	217	58	237	79	262	79	262	198	310
	Q	25.5		32.5		35.5		41.5		41.5		52.5	
	S	30	40	35	40	35		35		35		50	
	U	180		180		180		260		260		260	
	V	240		265		265		320		320		320	
	C	242		242		312		342		342		315	
	G	150		160		200		225		225		290	
	P	379	582	372	575	392	606	424	648	424	648	745	970
	W	190	218	186	213	192	240	205	246	205	246	373	485
	Y	75		70		70		75		75		75	
	Z	22		22		22		22		22		22	
	t	12		12		12		12		12		12	
	φX	18		18		18		18		18		18	
概略質量（kg）		105	115	135	155	255	295	345	385	345	385	560	620

（注）つり上げ荷重は、上記の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

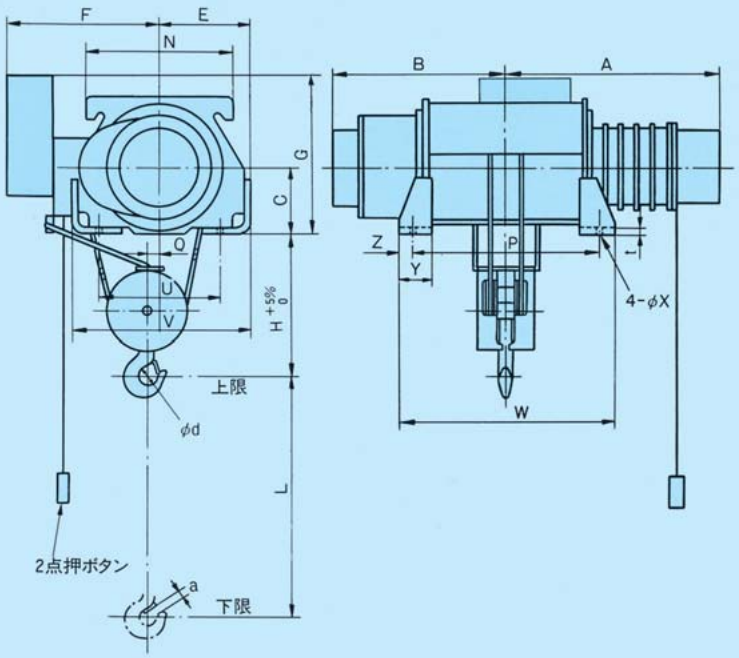
据置形

仕様

Vシリーズ・ダブルレール形ホイストの仕様に準じます。ただし、横行の仕様は除きます。

寸法図・寸法表

2、2.8、3、5t



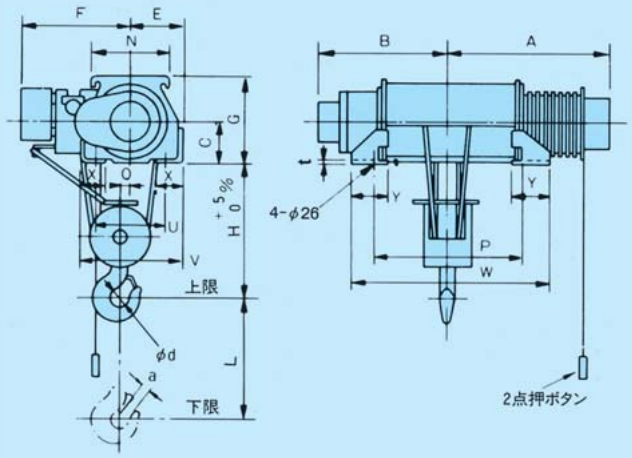
単位：mm

形式		2HDW$_5$	2.8DW$_5$	2.8HDW$_5$	3DW$_5$	3HDW$_5$	5DW$_5$	5HDW$_5$
定格荷重（t）		2	2.8		3		5	
概略寸法（mm）	L	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000	8,000	12,000
	H	390	445		445		580	
	A	890	785	950	785	950	845	955
	B	730	600	765	600	765	690	800
	E	225	238		238		278	
	F	445	475		475		540	
	C	171	195		195		245	
	G	355	395		395		485	
	N	340	400		400		420	
	P	980	730	1,030	730	1,030	748	998
	Q	40	51		51		55	
	U	300	300		300		380	
	V	450	476		476		556	
	W	1,040	790	1,125	790	1,125	994	1,218
	φX	26	26		26		26	
	Y	89	115		115		190	
	Z	30	30	47.5	30	47.5	123	110
	t	19	19		19		19	
	φd	56	71		71		90	
	a	36	42		42		58	
概略質量（kg）		260	340	390	340	390	600	665

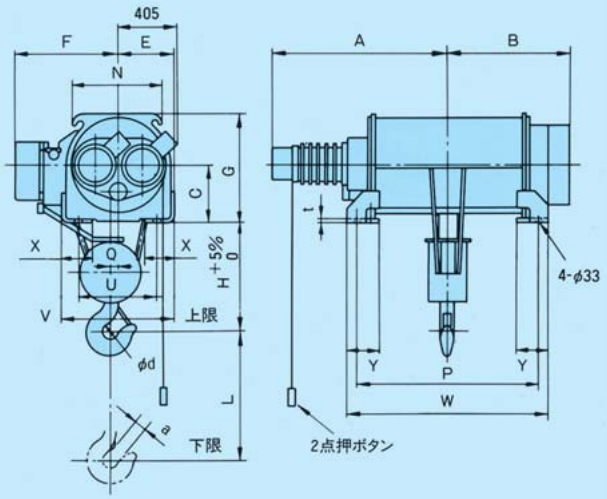
（注）つり上げ荷重は、上記の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

寸法図・寸法表

7.5、10t



15、20t



単位：mm

形式		7.5DW$_5$	7.5HDW$_5$	10DW$_5$	10HDW$_5$	15DW$_5$	15HDW$_5$	20HDW$_5$
定格荷重（t）		7.5		10		15		20
概略寸法（mm）	L	8,000	12,000	8,000	12,000	8,000	12,000	12,000
	H	635		690		840		965
	A	1,075	1,150	1,075	1,150	1,060	1,160	1,210
	B	830	905	885	960	750	850	900
	E	278		309		370		370
	F	660		665		780		785
	C	250		300		340		340
	G	500		600		680		680
	N	460		500		560		560
	P	945	1,095	945	1,095	950	1,150	1,250
	Q	67		70		89		91
	U	380		380		490		490
	V	556		618		740		740
	W	1,248	1,398	1,248	1,398	1,200	1,400	1,494
	X	148		179		200		200
	Y	220	220	207	220	240	240	240
	φd	100		100		130		165
	t	19		19		22		22
	a	69		69		86		108
概略質量（kg）		800	860	1,040	1,080	1,850	2,000	2,150

（注）つり上げ荷重は、上記の定格荷重にP.30に記載のロードブロック質量を加えてください。

微速付ホイスト

生産現場の作業内容はますます多様化しています。
搬送機器にも作業内容に合ったものが求められています。
特に精密な作業や、微調整を要する作業では速度切替えのできる微速付ホイストが便利です。

標準仕様表

詳細は、別冊「日立微速付ホイスト」カタログをご参照ください。

タイプ			普通形									
定格荷重(t)			0.5	1	2	2.8	3	5	7.5	10	15	20
揚程(m)			6、12					8、12				12
巻上	速度(m/s) 標準速/微速	50Hz	0.183/0.018 (11/1.1)		0.14/0.014 (8.4/0.84)	0.125/0.013 (7.5/0.75)		0.112/0.011 (6.7/0.67)	0.10/0.01 (6.0/0.6)	0.083/0.008 (5.0/0.5)		0.07/0.007 (4.2/0.42)
		60Hz	0.217/0.022 (13/1.3)		0.167/0.017 (10/1.0)	0.15/0.015 (9.0/0.9)		0.133/0.013 (8.0/0.8)	0.12/0.01 (7.2/0.72)	0.10/0.01 (6.0/0.6)		0.083/0.008 (5.0/0.5)
	モータ kW 標準速/微速	50Hz	1.0/0.1	1.9/0.19	2.9/0.29	4/0.4	4.2/0.42	5.9/0.59	7.9/1.0	8.8/1.0	6.7/1.1 X2台	7.5/1.0 X2台
		60Hz	1.2/0.12	2.3/0.23	3.5/0.35	4.8/0.48	5.0/0.5	7.0/0.7	9.5/1.2	10.5/1.2	8.0/1.2 X2台	9.0/1.2 X2台
	極数、標準速/微速		4/4									
横行	速度(m/s)	50Hz	0.35(21)						0.233(14)			
		60Hz	0.417(25)						0.283(17)			
	モータ kW	50Hz	0.30	0.30	0.30	0.45	0.45	0.63	0.47X2台		0.7X2台	
		60Hz	0.36	0.36	0.36	0.55	0.55	0.75	0.56X2台		0.84X2台	
	極数		4						6		4	
ワイヤロープ	掛数(本)		2					4				
	構成		6X W(19) -B	6XFi(29)-B								6XFi(29) IWRC-B
	直径(mm)		φ6.3	φ8	φ11.2	φ14	φ14	φ12.5	φ14	φ16	φ20	φ22.4

(注)巻上、横行速度の( )内は、m/min換算値を示します。

タイプ			ローヘッド形						ダブルレール形								
定格荷重(t)			0.5	1	2	2.8	3	5	2	2.8	3	5	7.5	10	15	20	30
揚程(m)			6	6、12				6	12	6、12		8、12				12	
巻上	速度(m/s) 標準速/微速	50Hz	0.183/0.018 (11/1.1)		0.14/0.014 (8.4/0.84)	0.125/0.013 (7.5/0.75)		0.112/0.011 (6.7/0.67)	0.14/0.014 (8.4/0.84)	0.125/0.013 (7.5/0.75)		0.112/0.011 (6.7/0.67)	0.10/0.01 (6.0/0.6)	0.083/0.008 (5.0/0.5)		0.07/0.007 (4.2/0.42)	0.047/0.005 (2.8/0.28)
		60Hz	0.217/0.022 (13/1.3)		0.167/0.017 (10/1.0)	0.15/0.015 (9.0/0.9)		0.133/0.013 (8.0/0.8)	0.167/0.017 (10/1.0)	0.15/0.015 (9.0/0.9)		0.133/0.013 (8.0/0.8)	0.12/0.01 (7.2/0.72)	0.10/0.01 (6.0/0.6)		0.083/0.008 (5.0/0.5)	0.055/0.006 (3.3/0.33)
	モータ kW 標準速/微速	50Hz	1.0/0.1	1.9/0.19	2.9/0.29	4/0.4	4.2/0.42	5.9/0.59	2.9/0.29	4.0/0.4	4.2/0.42	5.9/0.59	7.9/1.0	8.8/1.0	6.7/1.0 X2台	7.5/1.0 X2台	7.5/1.0 X2台
		60Hz	1.2/0.12	2.3/0.23	3.5/0.35	4.8/0.48	5.0/0.5	7.0/0.7	3.5/0.35	4.8/0.48	5.0/0.5	7.0/0.7	9.5/1.2	10.5/1.2	8.0/1.2 X2台	9.0/1.2 X2台	9.0/1.2 X2台
	極数、標準速/微速		4/4						4/4								
横行	速度(m/s)	50Hz	0.35(21)						0.35(21)				0.233(14)				
		60Hz	0.417(25)						0.417(25)				0.283(17)				
	モータ kW	50Hz	0.30	0.30	0.30	0.45	0.45	0.63	0.30	0.45	0.45	0.45	0.45 X2台	0.45 X2台	0.45 X2台	0.45 X2台	0.7 X2台
		60Hz	0.36	0.36	0.36	0.55	0.55	0.75	0.36	0.55	0.55	0.55	0.55 X2台	0.55 X2台	0.55 X2台	0.55 X2台	0.84 X2台
	極数		4						4								
ワイヤロープ	掛数(本)		4						4								8
	構成		6XW(19)-B	6XFi(29)-B					6XFi(29)-B				6XFi(29)-B			6XFi(29) IWRC-B	6XFi(29)-B
	直径(mm)		φ4	φ6.3	φ8	φ10	φ10	φ12.5	φ8	φ10	φ10	φ12.5	φ14	φ16	φ20	φ22.4	φ20

(注)巻上、横行速度の( )内は、m/min換算値を示します。

特殊用途ホイスト

荷役作業も、その内容や作業場の環境条件によっては、特殊用途のホイストが必要となります。
ここにご紹介する特殊用途ホイストは、お客さまからのご要求が特に多いものです。

巻上二重速形ホイスト

巻上げの速度が必要に応じて高速と低速の2段階に使い分けられます。インチング作業は遅い速度で、それ以外の巻上げ、巻下げは能率よくスピードアップして、効率的な作業ができます。（巻速仕様は下表に記載してあります。）

巻上低速形ホイスト

微調整を要する作業に適しております。巻上モータを変えて、ゆっくりした速度で巻上げを行わせます。普通形、ローヘッド形、ダブルレール形のどれも適応できます。（巻速仕様は下表に記載してあります。）

巻上高速形ホイスト

作業能率を上げたい場合や、揚程が高いところでは、標準の巻上速度では遅すぎる場合があります。こんなとき、容量の大きいモータを使った巻上高速形ホイストをご使用になれば、ご満足いただけます。
なお、異なった速度を組み合わせた二重速形もあります。

定格荷重			0.5	1	2	3	5	7.5	10、15	20
巻上速度（m/s）	50Hz	二重速形	0.183/0.092（11/5.5）		0.14/0.07（8.4/4.2）	0.125/0.062（7.5/3.7）	0.112/0.057（6.7/3.4）	0.10/0.05（6/3）	0.083/0.042（5/2.5）	0.07/0.035（4.2/2.1）
				0.28/0.14（16.8/8.4）	0.183/0.092（11/5.5）					
				0.366/0.183（22/11）	0.25/0.125（15/7.5）					
		低速形	0.092（5.5）		0.07（4.2）	0.062（3.7）	0.057（3.4）	0.05（3）	0.042（2.5）	0.034（2.0）
		高速形		0.28（16.8）	0.183（11）					
				0.366（22）	0.25（15）					
	60Hz	二重速形	0.217/0.108（13/6.5）		0.167/0.083（10/5）	0.15/0.075（9/4.5）	0.133/0.067（8/4）	0.12/0.06（7.2/3.6）	0.10/0.05（6/3）	0.083/0.042（5/2.5）
				0.334/0.167（20/10）	0.217/0.108（13/6.5）					
				0.442/0.221（26.5/13.2）	0.3/0.15（18/9）					
		低速形	0.108（6.5）		0.083（5）	0.075（4.5）	0.067（4）	0.06（3.6）	0.05（3）	0.042（2.5）
		高速形		0.334（20）	0.217（13）					
				0.422（26.5）	0.3（18）					

※（　）内はm/min換算値を示します。

低速・高速横行ホイスト

正確な位置ぎめを必要とするインチング作業や、静かに運ばなければならない荷を扱う作業、あるいは横行距離の長い場合など条件に合わせて適切な横行速度の機種を製作します。
また、異なる速度を組み合わせた二重速形もあります。

定格荷重（t）			0.5	1	2	3	5	7.5	10	15	20
横行速度（m/s）	50Hz	微速付二重速形	0.35/0.083（21/5）					0.233/0.058（14/3.5）			
		二重速形	0.35/0.175（21/10.5）					–			
		高速二重速形	0.7/0.35（42/21）					–			
		低速形	0.175（10.5）					0.117（7）			
	60Hz	微速付二重速形	0.417/0.10（25/6）					0.283/0.07（17/4.2）			
		二重速形	0.417/0.208（25/12.5）					–			
		高速二重速形	0.834/0.417（50/25）					–			
		低速形	0.208（12.5）					0.142（8.5）			

※特別高揚程および巻上速度などの改造により1ランク上の容量の標準品が引き当てになる場合には、横行速度は、引き当て品の速度になります。
※（　）内はm/min 換算値を示します。

耐圧防爆形ホイスト

防爆形ホイストは、化学工場などガス爆発の危険があるところでも使用できる、特殊構造のホイストです。

■仕様

基本仕様	タイプ	定格荷重（t）	揚程（m）
発火度：G4 爆発等級：2 危険場所：第2種	普通形	1、2、3、5	6、12、24、36
	ローヘッド形	1、2、3、5	6、12（1〜3t） 6　（5t）
	ダブルレール形	2、3、5	12　（2t） 6、12（3t） 8、12（5t）

（注）定格荷重0.5、2.8、7.5、10tもご要求に応じます。

防食形ホイスト

酸やアルカリ、その他の腐食性薬品をあつかう職場に使用されます。材質や塗料などには耐食性のすぐれたものを厳選し、電気部品のケーブルの口出し部や、接合面、開口面などにパッキンを使って密閉構造としてあります。

特殊用途ホイスト

防雨カバー付ホイスト

防雨カバー付ホイストは、雨、雪、ちりなどが導電部分まで浸入するのを最小にするようホイストやモータ部および制御箱などに防雨カバーを設けて垂直から60度の範囲の降雨などによって生じる有害な影響を受けない構造としています。

補巻付ホイスト

重い荷と軽い荷をつり上げるのに使われる場合、軽い荷のときは定格荷重の小さなホイストで速く上げ、重い荷のときは定格荷重の大きなホイストを使用するように、小定格荷重ホイストを大定格荷重ホイストに取り付けた経済的なホイストです。定格荷重の組み合わせはご注文に合わせ製作いたします。なお、主巻ホイストによる共つりは巻速、定格荷重などの違いにより危険ですので絶対に行わないように願います。

特別高揚程形ホイスト

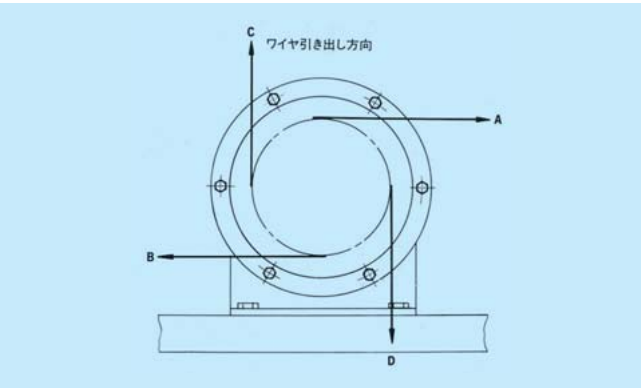
巻上げ高さが36mまででしたら、下表に示す特別高揚程形ホイストをご使用ください。丈夫さと安全性を高めるため、ロープの二重巻きをしませんので、揚程に応じてドラムが長くなります。

定格荷重（t）	揚 程（m）	適　用　機　種
1	24、36	普通形、据置形
2	24、36（20）	ダブルレール形、普通形、据置形
3	24、36（20）	〃
5	24、36（20）	〃
7.5	20、30	〃
10	20、30	〃
15	20、30	〃
20	20	〃

（注）1.（　）内はダブルレール形を示す。
2. 普通形5tは2本掛けとなります。

据置形ホイスト

ウィンチとして使用します。床や壁、天井などに取り付けて、ロープを引き出し、滑車を使って自由な方向に利用することができます。



多点つりホイスト

多点つりホイストは、その名のようにつり点が2個以上あるホイストです。適用分野としては、

●質量の割に容積の大きいもの。たとえば自動車のボディー、木工品、楽器類、衣料品、家具など。

●形状が特殊なもの。たとえば鋼材（棒材、コイル材、板材、形鋼）コンクリート成形材、木材など。

これらを運搬するとき、荷のゆれや傾きが問題になる荷役に適します。

高頻度形ホイスト

ホイストを使う作業で、1時間当りの始動回数が400回（250回）を超え、負荷時間率40%（40%）以上の場合には、高頻度形ホイストをご使用ください。使用条件に合わせ、各種高頻度対策をしたホイストを製作します。なお、ご照会時に負荷時間率、（1時間当たりの）始動回数、環境条件をご連絡願います。

（注）（　）内は15t以上の場合を示す。

上下限リミットスイッチ付ホイスト

標準ホイストには巻上制御開閉器を設けてありますが、これは過巻防止のためのスイッチです。次のような場合にはUDS−V上・下限リミットスイッチ付ホイストとしてご注文ください。

（イ）　下限リミットスイッチが必要な場合

（ロ）　上・下限のロードブロックの停止位置を設定する場合

（ハ）　UDS−Vリミットスイッチがない場合に、リミットスイッチを常時作動させて使用するおそれのある場合

（注）本体への取り付けは、本体改造を伴うため単独納入はできません。工場出荷の際、特別の指示がない時は、上限設定位置は、巻上制限開閉器の動作点より150mm手前に、下限設定位置は、通常の下限位置に調整します。
この場合の実使用揚程は使用揚程より150mm短くなります。

自動ホイスト

ホイストの操作を目的に合ったパターンに自動制御するシステムと合わせたホイストで、生産工程などのラインに組み込まれて使われます。したがって、最も投資効果の期待できるホイストといえます。
この自動ホイストは、直接生産ラインに組み込まれるだけに、豊富な製作経験と安定した実績が要求されますが、日立は業界で屈指の実績を誇っています。なお、ここにご紹介します以外の複雑なパターンにもこたえられますので、ぜひご相談ください。

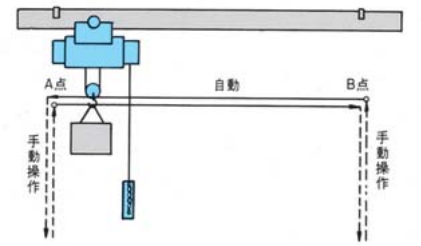
〔主な特長〕

- ●設備費がかからず、機構も簡単ですから面倒な保守の必要がありません。しかも仕事量の変化に即応できます。
- ●人手を減らせますから、投資効果が高く人手不足の解消に効果的です。
- ●架設は天井にレールを張るだけ。オーバーヘッド・コンベヤにくらべて簡単です。現在の設備を生かしてそのまま架設できます。
- ●荷をムリなく、ムダなく、ムラなく補給できます。
- ●作業員がいちいちついて回る必要がありません。また空間を搬送するので床面積もとりません。

A1タイプ 往復自動走行ホイスト

もっとも単純なシステムで、A−B地点を往復走行するものです。

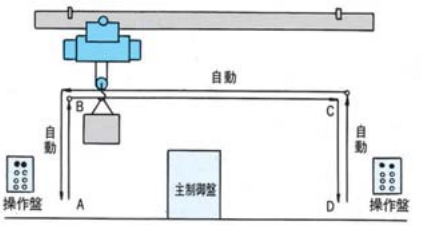
- ●巻上げ・巻下げおよび荷積・荷おろしは手動。
- ●押ボタンはホイストより懸垂。



A2タイプ 巻上下・走行自動ホイスト

A1タイプの自動走行に巻上げ・巻下げの自動運行を加えたものです。

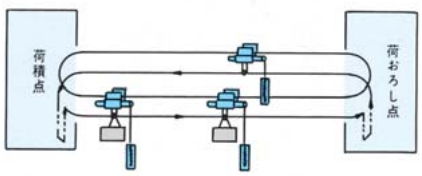
- ● 積荷・荷おろしは手動。
- ● 押ボタンは定置、2か所。



A3タイプ 行列走行自動ホイスト

エンドレス・レールに数台のホイストを架設し、各ホイストは追突を防止しながら、荷積地点と荷おろし地点を行列運行します。

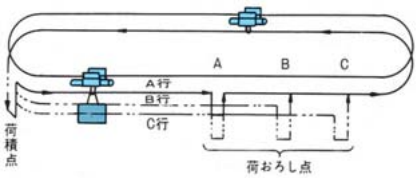
- ●自動走行中は、追突防止装置がはたらきます。
- ●手動区間では、ホイストから懸垂された押ボタンで、任意に巻上げ・巻下げ、走行などの手動操作ができます。
- ●巻上げ・巻下げの自動運転、および手動区間が2か所以上の場合もご相談に応じます。



A4タイプ 選択停止自動走行ホイスト

エンドレス・レールに数台のホイストを架設し、それぞれの追突を防止しながら指令された荷おろし点で選択停止します。

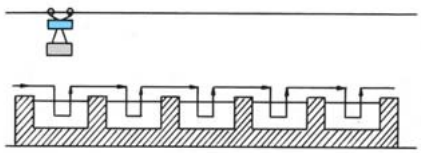
- ●数台のホイストが指令された所で停止します。
- ●停止点（荷おろし点）は、3か所以内です。
- ●自動巻上げ、行列走行（追突防止）、巻下げは手動操作です。
- ●押ボタンは定置です。
- ●停止点が3か所以上になる場合、巻下げを自動にしたいときはご相談ください。



その他のシステム

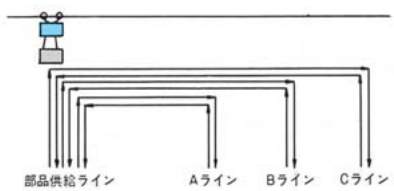
●プログラム運行自動ホイスト

メッキ工場などの無人化に適し、往復自動、エンドレスレールの巡回運転など、どちらも可能です。



●選択停止・往復運転自動ホイスト

A、B、Cコンベヤラインの部品供給システムとして適切です。



※そのほか、どんな荷役作業でもシステム設計レイアウトから架設工事までなんでもご相談に応じます。

日立ホイスト周辺機器

日立ホイストを、より安心してご使用していただくために、安全装置や付帯装置として周辺機器を豊富に用意しております。ご計画の作業条件に合わせてご利用ください。

日立クレーンサドル

日立クレーンサドルは、すぐれた設計技術を駆使して、過酷な使用条件に耐えるよう配慮されており、機器の材質もきびしくテスト、製作しております。《すぐれた性能》《高い信頼性》《耐久性》の日立クレーンサドルで、ホイストの機動力をアップし荷役運搬の合理化を実現するうえで大きな威力を発揮します。

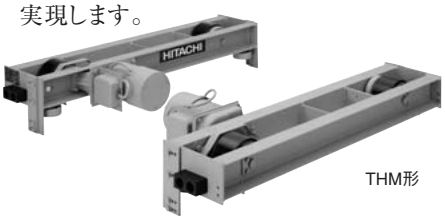
トップラン形クレーンサドル

日立トップラン形クレーンサドルは、日立が最新の技術を結集して独自に開発した新型フレームを採用していますので、より使いやすくなっています。

TL 形

トップラン形無軌条クレーンサドル

ウレタンゴム車輪を採用し、静かな走行を実現します。



THM形

サスペンション形サドル

サスペンション形クレーンサドルは、建屋の天井の梁などを利用してクレーンの設置ができますので、比較的経済的に設置できます。

SL 形

●サスペンション形クレーンサドル仕様表

仕様＼形式	SL-6	SL5-10	SL6-28	SL5-30	SL5-56	SLM5-10	SLM5-28
最大輪重(t)	0.6	1.0	2.8	3.0	5.6	1.0	2.8(4輪で)
適用最大スパン	10m	10m	12m	16m	16m	10m	12m
電源(三相)	200V 50/60Hz、220V 60Hz						
走行速度(m/s、50/60Hz)	0.35/0.417(21/25)						
モータ(kW、50/60Hz)	0.14/0.17 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.70/0.84 X2台	0.30/0.36 X2台	0.50/0.60 X2台
極数	2	4	4	4	4	4	4
定格電流(50/60Hz)	1.5/1.3X2〔1.3X2〕	1.9/1.5X2〔1.7X2〕	2.3/2.1X2〔2.3X2〕	2.3/2.1X2〔2.3X2〕	3.0/2.3X2〔2.6X2〕	1.9/1.5X2〔1.7X2〕	2.9/2.5X2〔2.7X2〕
反復定格	25%ED 150回/h	25%ED 250回/h					
走行レール	150X 75 200X100 250X125	200X100 250X125 300X150	200X100 250X125 300X150 450X175	200X100 250X125 300X150 450X175	300X150 450X175	250X125 300X150 450X175	250X125 300X150 450X175
概略質量(kg)	45X2	70X2	105X2	140X2	210X2	150X2	240X2

(注) 1. SL形の最大輪重は2輪の値で示します。
2. 〔 〕内定格電流は220V 60Hzの値を示します。
3. モータはすべてブレーキ付きです。
4. 走行速度( )内は、m/min換算値を示します。

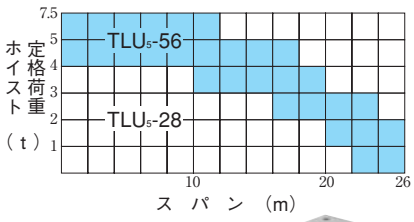
トップラン形サドル用ホイールユニット

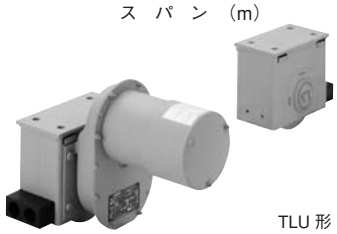
このホイールユニットは、特注サドル、クラブクレーン、トラバーサなどの製作に駆動用として使用され、すぐれた性能を発揮します。

●トップラン形サドル用ホイールユニット仕様表

仕様＼形式	TLU5-28	TLU5-56
最大輪重(t)	2.8	5.6
電源(三相)	200V 50/60Hz 220V 60Hz	200V 50/60Hz 220V 60Hz
走行速度(m/s、50/60Hz)	0.35/0.417(21/25)	
モータ(kW、50/60Hz)	0.30/0.36	0.70/0.84
極数	4	4
定格電流(50/60Hz)	2.3/2.1〔2.3〕	3.0/2.3〔2.6〕
反復定格	25%ED、250回/h	
走行レール(kg)	22	30
概略質量(kg)	65	125

(注) 1. 〔 〕内定格電流は、220V 60Hzの値を示します。
2. モータはすべてブレーキ付きです。
3. 走行速度( )内は、m/min換算値を示します。





TLU 形

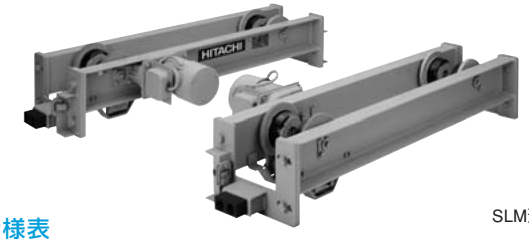
●トップラン形クレーンサドル仕様表

仕様＼形式	TL5-10	TL5-28	TH5-10	TH5-28	TH5-30	THL5-30	TH5-56	THL5-56	TH5-75	TH-112	THM5-10	THM5-28	TLM5-28	TLM5-30	THM5-45	TLM5-45	TLM5-100
最大輪重(t)	1.0	2.8	1.0	2.8	3.0	3.0	5.6(4.0)*	5.6(4.0)*	7.5(5.0)*	11.2(7.0)*	1.0	2.8	2.8	3.0	2輪で 4.5(4.0)*	4.5(4.0)*	2輪で 10(7.0)*
適用最大スパン	10m	12m	10m	12m	16m	20m	18m	20m	20m	20m	10m	14m(ただし2tは16m)	14m(ただし2tは16m)	20m	18m	18m	20m
電源(三相)	200V 50/60Hz, 220V 60Hz																
走行速度(m/s、50/60Hz)	0.35/0.417(21/25)									0.417/0.5(25/30)	0.35/0.417(21/25)						
モータ(kW、50/60Hz)	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.30/0.36 X2台	0.70/0.84 X2台	0.70/0.84 X2台	0.70/0.84 X2台	2.50/2.90 X2台	0.30/0.36 X2台	0.50/0.60 X2台	0.50/0.60 X2台	0.50/0.60 X2台	0.70/0.84 X2台	0.70/0.84 X2台	2.50/2.90 X2台
極数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
定格電流(A、50/60Hz)	1.0/1.5X2〔1.7X2〕	2.3/2.1X2〔2.3X2〕	1.9/1.5X2〔1.7X2〕	2.3/2.1×2〔2.3×2〕		2.3/2.1X2〔2.3X2〕	3.0/2.3X2〔2.6X2〕	3.0/2.3X2〔2.6X2〕	3.0/2.5X2〔2.7X2〕	7.0/5.5X2〔5.5X2〕	1.9/1.4X2〔1.6X2〕	2.7/2.3X2〔2.7X2〕	2.9/2.5X2〔2.7X2〕	2.9/2.5X2〔2.7X2〕	3.0/2.5X2〔2.7X2〕	3.0/2.5X2〔2.7X2〕	7.0/5.5X2〔5.5X2〕
反復定格	25%ED、250回/h														25%ED、150回/h	25%ED、250回/h	
走行レール(kg)	15	22	12、15	15、22	15、22	15、22	22、30	22、30	30、37	30、37	125、150、175	150、175、200	150、175、200	150、175、200	150、175、200	150、175、200	150、175、200
概略質量(kg)	55X2	90X2	70X2	110X2	175X2	190X2	250X2	310X2	440X2	650X2	95X2	170X2	160X2	195X2	385X2	300X2	650X2

(注) 1. (4.0)*(5.0)*および(7.0)*はモノレール使用時の最大輪重を示します。
2. クレーンサドル、ホイールユニットを使い3t以上のクレーンを製造する場合はクレーン製造許可が必要です。
3. 〔 〕内定格電流は220V 60Hzの値を示します。
4. THM、TLMの走行レール欄は、走行路のH鋼幅を示します。
5. モータはすべてブレーキ付きです。
6. 走行速度( )内は、m/min換算値を示します。

サスペンション形ウレタンホイールサドル

ウレタンゴム車輪を採用し、静かな走行を実現します。

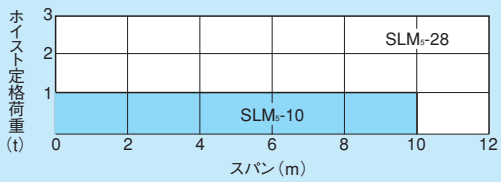


SLM形

●仕様表

仕様＼形式	SLM$_5$-10	SLM$_5$-28
最大スパン(m)	10	12
最大輪重(t)	1.0(2輪で)	2.8(4輪で)
走行速度(m/s、50/60Hz)	0.35/0.417(21/25)	
モータ出力(kW、50/60Hz)	0.30/0.36×2台(ブレーキ付き)	0.50/0.60×2台(ブレーキ付き)
モータ極数	4	
反復定格	25%ED、250回/h	
電源(三相)	200V 50/60Hz、220V 60Hz	
定格電流(A、50/60Hz)	1.9/1.5×2台〔1.7×2台〕	2.9/2.5×2台〔2.7×2台〕
車輪径(mm)(材質)	φ144(ウレタンゴム被覆)	
適用走行Iビーム(mm)	250×125×7.5、300×150×11.5、450×175×11	
概略質量(kg)	150×2	240×2

注:1) 本体塗装は「錆止め塗装」のみとなっています。 3) 走行速度( )内はm/min換算値を示します。
2) 〔 〕内定格電流は220V 60Hzの値を示します。



日立クレーン制御ユニット

●走行用電磁接触器とクレーンの電源入切用電磁接触器および遮断器をひとつの盤に収納していますので、クレーン製作のまとめが容易です。

●標準仕様表

形式	SSB-20	SSB-50
電源(三相)	200V(50/60Hz)、220V(60Hz)	
適用走行用電動機	0.36kW×2まで	0.84kW×2まで
適用ホイスト	0.5～1t	2～5t
適用サドル形式	TL$_5$-10 TH$_5$-10 THM$_5$-10 TLM$_5$-10 SL$_5$-10 SLM$_5$-10	TL$_5$-28 TH$_5$-28、TH$_5$-30、TH$_5$-56 THL$_5$-30、THL$_5$-56、TLM$_5$-28 THM$_5$-28、THM$_5$-45、TLM$_5$-45 SL$_5$-28、SL$_5$-30、SL$_5$-56、SLM$_5$-28、TLM$_5$-30
走行用電磁接触機	H20×2(機械式インタロック付き)(定格使用電流20A)	
遮断器	S-50SB	
	(定格電流20A)	(定格電流50A)
電源入切用電磁接触器	H50(定格使用電流50A)	
保護構造	屋内防じん形	
周囲温度	−10℃～40℃	
概略質量	10kg	
塗装色	マンセル 5Y 7/1	

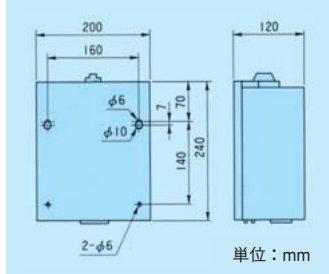
ロードリミッタ

重すぎる荷をうっかりつってしまったり、操作中に誤ってほかのものを引っかけたりして起こす、大きな危険や災害。これをシャットアウトするために開発したのがロードリミッタで、過荷重検出後、敏速に巻上げを停止します。

●日立ホイストへ電気配線のみで簡単に取り付けられます。(ワイヤロープ交換などメンテナンスの際に取り外す必要はありません。)

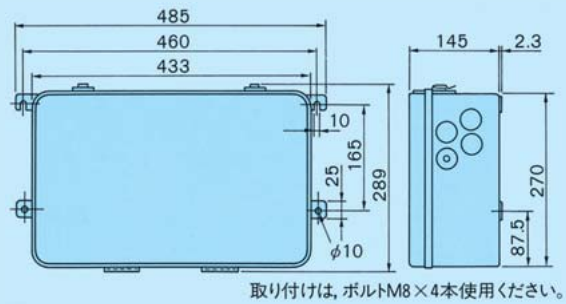
●電子部品で構成されていますので、応答が敏速です。

LL-4D、70D、100D



単位：mm

●寸法図



取り付けは、ボルトM8×4本使用ください。

単位：mm

●仕様表

仕様＼形式	D形ロードリミッタ		
	LL-4D	LL-70D	LL-100D
適用機種	モートルブロック S_2形 ¼t	Aシリーズ　1～2.8t Vシリーズ　½～10t モートルブロック　F形　1～5t S_2形　½t S形　1～5t	Vシリーズ 15～30t
電源	200V 50/60Hz、220V 60Hz		
電源電圧変動範囲	定格電圧の±10%		
周囲温度範囲	−10℃～40℃（凍結なきこと）		
概略質量	3.5kg		
その他	復帰方式：巻下げ復帰 復帰時間：0.3秒以下		

使用上の注意事項：●じんあいの非常に多い所（鋳物工場など）や、腐食性ガスのある所（メッキ工場や海岸のすぐ近くの工場など）では防じんケースや防食密閉ケースに入れて使用する必要がありますので別途ご相談ください。
●屋外で使用される場合には、雨などかからないようにしてご使用ください。
●ホイストモータの電源が400V級の場合でもご使用いただけますが、操作回路および本装置の供給する電源は、ダウントランスなどを使用し、上記電源に合わせてください。

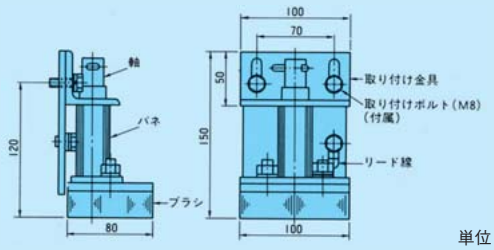
日立無軌条クレーンサドル用アースブラシおよびサスペンション形サドル用アースブラシ

●接地を簡便に行う場合はアースブラシをご使用ください。

●クレーンサドルへの取り付け位置は無軌条クレーンサドルおよびサスペンション形ウレタンホイールサドルの寸法図を参照ください。

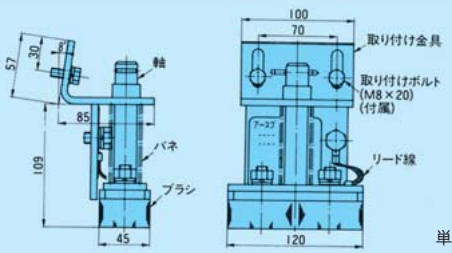
●構造および寸法

無軌条クレーンサドル用アースブラシ



単位：mm

サスペンション形サドル用アースブラシ



単位：mm

日立ホイストの取り付けについて

■使用Ⅰ形鋼と許容最大スパン一覧表

○印のⅠ形鋼寸法が標準品の使用範囲です。とくに、ご指定のない場合は●印のⅠ形鋼寸法に合わせてお納めいたします。（印のないものは専用部品が必要となりますのでお問い合わせください。）

定格荷重（t）	I形鋼の許容最大スパン（m）（建屋への取り付け間隔） 使用I形鋼の大きさ（mm）								
	150×75×5.5	200×100×7	250×125×7.5	250×125×10	300×150×11.5	350×150×12	400×150×12.5	450×175×11	600×190×13
0.5	○3.0	●4.5	○7.0	○7.9					
1		○3.5	●5.4	○6.4	○8.6	○9.9			
2		○2.3	●4.0	○4.9	○6.9	○8.0	○8.5		
3（2.8）			○2.9	○3.8	●5.6	○6.4	○7.1	○8.0	
5					●4.1	○4.9	○5.6	○6.2	
7.5								●4.5	○7.1
10								●3.9	○6.1
15								●3.1	○4.9
20								●2.7	○4.3

（注）1．表はテルハの場合を示します。　2．スパンはホイストの種類（普通形、ローヘッド形）、トロリの種類（手押、鎖動、電動）に関係なく定格荷重によって定まります。
3．スパンは概略1/1500のたわみを基準として算出したものです。

■ホイストの接地について

一般の電気品と同じように接地（アース）を確実に行ってください。

●懸垂ホイストの場合

鉄骨構造物に直接取り付けるものは、取付部の塗料や錆をよく落として鉄骨自体に完全に接地します。また木造物に取り付けるものは直径2.6mm以上の銅線を用いてホイスト本体を完全に接地します。

●トロリ付ホイストの場合

Iビームを左記に準じて接地します。横行面には塗料を塗らないでください。ホイスト横行ホイールには錆び止め塗料が塗布してありますから、Iビームと接触する部分の塗料を除去して架設してください。

日立ホイストの取り付けについて

■横行レールの車止め

普通形ホイスト/ローヘッド形ホイスト用ストッパ

普通形、ローヘッド形ホイスト用ストッパ取り付け位置について

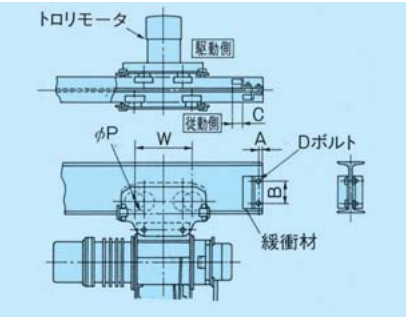
●I形鋼にトロリを取り付けたあとは、万一のホイスト落下などの危険防止のため、I形鋼の端には必ずストッパを取り付けてください。

●常時トロリをストッパに衝突させて止めるような使い方は、避けてください。

●ストッパはI形鋼と色を変えると、目立って衝突防止に役立ちます。

●ストッパは、両側の車輪が同時に当たるように取り付けます。

●ストッパの面には、緩衝材を取り付けてホイストが当たったときの衝撃をやわらげます。



A、B、D寸法は下表によってください。

I形鋼(mm)	150×75	200×100	250×125	300×150	450×175	600×190
山形鋼(mm)	*35×50×6	*45×50×6	50×50×6	65×65×6		75×75×9
A	22			30		
B	70	105	110	190	280	380
D	M10	M16		M20		M24

*：50×50×6の山形鋼を加工して製作のうえ、寸法35および45をI形鋼の幅方向に使用してください。

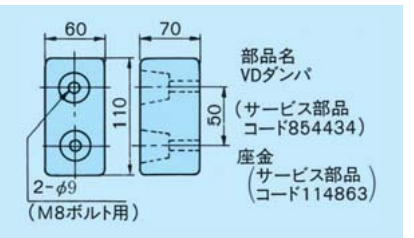
C寸法はW寸法(ホイール間隔)とφP寸法(ホイール径)により決まる値で下表によってください。特殊仕様の場合は、Wとφ P確認のうえ、Cの値を算出してください。

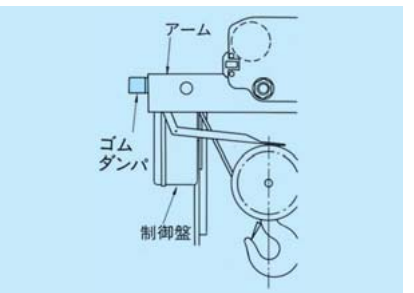
定格荷重(t)	0.5～2	2.8、3、7.5	5、10	15、20
W(駆動側/従動側)	200/290	230/310 *(230/410)	250/330	327/327
φP	96	128	156/140(駆動側/従動側)	200
C	45	40*(90)	32	0

*:ローヘッド高揚程用トロリのみ適用

ストッパは、両側の車輪が同時に当たるように取り付けます。ストッパの面にはゴムを取り付けてホイストが当たった時の衝撃をやわらげます。

また、ローヘッド形ホイストを同一レールで2台以上使用し、追突防止が必要な場合には下図のダンパをご利用ください。





ダブルレール形ホイスト用ストッパ

ダブルレール形ホイスト用ストッパ位置について

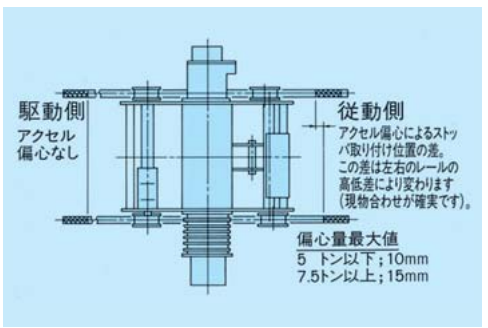
●ストッパは横行レールの両側にホイストの車輪が同時に当たるように取り付けます。

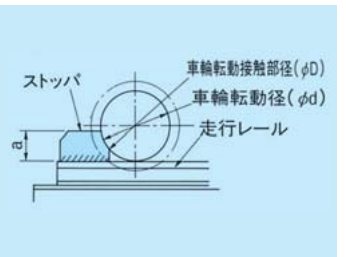
●ストッパの高さaは、車輪転動径の1/4以上とってください。

●ダブルレール形ホイストは、4輪が完全に着地するように従動側はアクセルを偏心させた自動調芯構造としてありますので、左右のレールの高低差によって偏心量が変わります。

ストッパの取り付けの際にはレールの高低差による偏心量を考慮のうえ、左右のホイールが同時に当たるよう取り付けてください。

●ストッパの車輪転動接触部の径は、(車輪転動径+10mm)にしてください。





単位(mm)

定格荷重(t)	車輪転動径(φd)	車輪転動接触部径(φD)	ストッパ高さ(a)
2～5	160	170	40以上
7.5～10	195	205	49以上
15～20	250	260	63以上
30	350	360	88以上

特殊仕様ホイストの場合は、車輪転動径(φd)に合致したφD、aの値を使用ください。

■ホイストのロードブロック質量

ホイストのロードブロックの概略質量を下表に示します。

単位(kg)

定格荷重(t)	0.5	1	2	2.8	3	5	7.5	10	15	20	30
普通形(3t以下)	10	10	20	30	30	—	—	—	—	—	—
普通形(5t以上)・ローヘッド形・ダブルレール形	10	10	20	30	30	70	150	200	200	300	400

給電について

(1) ケーブル給電の場合

走行距離が短く、しかも直線の場合はケーブル給電が便利です。ケーブル処理には、ケーブルハンガーを使ってカーテン式にする方法と、ケーブルリールを取り付けてケーブルを巻き取る方式があります。

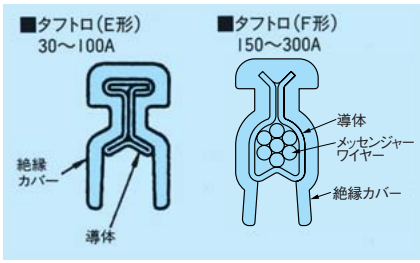
(2) 絶縁トロリ給電の場合

〈日立タフトロの架設〉

感電防止の安全トロリ「日立タフトロ」は、裸トロリ線にかわってご使用いただけます。

- ●電　　圧/600V以下
- ●電流容量/30A～100A(E形)
  150A～300A(F形)
- ●仕　　様/標準(高温および耐食:F形)
- ●標準長さ/15m、30m、45m、60m、80m、100m(300Aは注文生産)
- ●支持間隔/端末張力式　　6m以下
  端末非張力式1.5m以下(F形)
  曲線部　　0.5m以下
- ●コレクタ(集電子)/30A、60A、100A

(注)タンデム使用ができます。
横向きにはカウンタバランスが必要です。



(3)コレクタ給電の場合

〈トロリの架設〉

やむを得ず裸トロリ線を架設する場合、トロリ線は6mmの裸硬銅線をご使用ください。

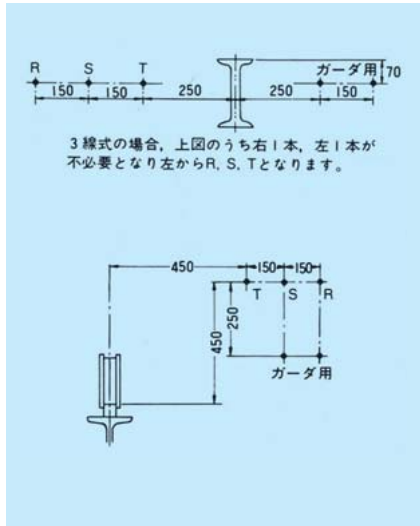
- ●床上操作の場合、なにも問題がなければ図の位置に架設してください。
- ●トロリ線は正確な位置にピンと張って急なカーブや凹凸なしに架設してください。
- ●曲線部分のトロリ線は、Iビームの屈曲部中心と同心円に架設しなければなりませんので、なるべく平銅条をご使用ください。万一、丸線をご使用になる場合は、イヤーの間隔をつめて、できるだけ滑らかなカーブにしてください。

■ホイストの給電用キャブタイヤケーブルの許容長さと電源ヒューズ容量(横行電動トロリ付の場合)

ホイスト定格荷重(t)	ホイストモータ(kW)	電源条件	キャブタイヤケーブルの許容長さ(m)〔3芯線の場合〕 導体の公称断面積(mm²) 0.75	1.25	2	3.5	5.5	8	14	22	30	38	60	80	100	125	ヒューズ容量(A)
½	1.0	200V 50Hz	25	44	69	120	189										15
	1.2	200V 60Hz	30	48	78	138	216										
		220V 60Hz	28	46	74	129	205										
1	1.9	200V 50Hz	—	23	39	67	106	152	267								20
	2.3	200V 60Hz	—	28	44	78	122	177	311								
		220V 60Hz	—	25	41	71	113	166	290								
2	2.9	200V 50Hz	—	—	〈23〉	37	58	85	147	235							40
	3.5	200V 60Hz	—	—	〈25〉	41	64	94	163	258							
		220V 60Hz	—	—	〈23〉	37	58	85	150	235							
(2.8) 3	4.2(4.0)	200V 50Hz	—	—	—	〈35〉	51	74	129	202							50
	5.0(4.8)	200V 60Hz	—	—	—	〈39〉	60	85	150	235							
		220V 60Hz	—	—	—	〈37〉	53	78	136	214							
5	5.9	200V 50Hz	—	—	—	—	—	51	90	140	193	244					60
	7.0	200V 60Hz	—	—	—	—	—	58	99	156	212	269					
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	53	92	152	200	253					
7.5	7.9	200V 50Hz	—	—	—	—	—	—	53	85	115	147	230	308			120
	9.5	200V 60Hz	—	—	—	—	—	—	62	97	131	166	262	350			
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	—	58	90	122	154	242	324			
10	8.8	200V 50Hz	—	—	—	—	—	—	53	85	115	147	230	308			120
	10.5	200V 60Hz	—	—	—	—	—	—	62	97	131	166	262	350			
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	—	58	90	122	154	242	324			
15	6.7×2	200V 50Hz	—	—	—	—	—	—	—	58	78	99	154	207	258	322	150
	8.0×2	200V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	67	92	115	182	244	304	380	
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	60	81	101	161	214	267	334	
20	7.5×2	200V 50Hz	—	—	—	—	—	—	—	58	78	99	154	207	258	322	150
	9.0×2	200V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	67	92	115	182	244	304	380	
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	60	81	101	161	214	267	334	
30	7.5×2	200V 50Hz	—	—	—	—	—	—	—	55	76	97	154	205	255	320	150
	9.0×2	200V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	64	90	113	177	237	297	370	
		220V 60Hz	—	—	—	—	—	—	—	58	78	99	156	209	262	329	

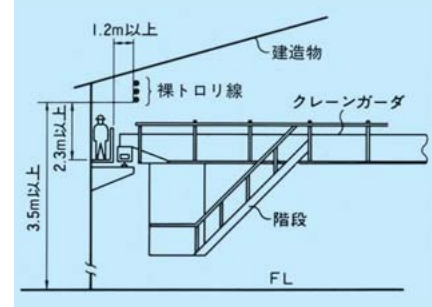
(注)1.〈　〉内についてのみ電動トロリ付ホイストには適しません。懸垂形、手押または鎖動トロリ付ホイストに限ります。
2. 本表のケーブルの長さは、ホイスト始動時の電源の電圧が公称値に対し、100%以上保持できることを前提とし、電圧降下は、ケーブルのみで発生するものとして算出しています。

●直線部分は丸形イヤーで4～6m間隔で支え、曲線部分は平形イヤーで1m間隔で支えてください。



〈裸トロリ線による工事規制について〉

- ●電線の床面上の高さは3.5m以上とする。
- ●電線と建造物または走行クレーンに設ける歩道、階段、はしご、点検台もしくはこれに類するものとの離隔距離は上方2.3m以上、側方1.2m以上とする。
- ●裸トロリ線が他の電線または水管、ガス管もしくはこれに類するものと接近し、または交差する場合は相互の離隔距離は30cm以上とする。



簡易リフト法定設置方法および取り扱い

簡易リフトには、次のような規制がありますので必ず守ってください。

ホイスト・モートルブロックは人を運搬する装置には使用できません。

・簡易リフト：ガイドレールに沿って昇降する搬器に乗せて、**荷のみ**を運搬することを目的とする機械装置のうち、**搬器の床面積が1m²以下、または天井の高さが1.2m以下のもの（建設用リフトを除く）をいう。** 令 1
※搬器の床面積が1m²を超え、かつ天井の高さが1.2mを超えるものは「エレベータ」とみなされ、ホイストを昇降装置として使用できません。
・積載荷重：ホイストの定格荷重からの搬器の質量を差し引いた荷重をいう。 令 12
・**積載荷重が250kg以上の簡易リフトを設置しようとする事業者は、設置報告書を所轄労働基準監督署長へ提出すること。** 安202
・簡易リフトは「簡易リフト構造規格」を具備し、事業者はこれに適合した状態に保持すること。 法 42 安衛則27

・**簡易リフトを設置したときは、荷重試験（積載荷重の1.2倍）を行うこと。** 安203
※点検等で搬器に入る場合は、必ず搬器が着床している状態で行ってください。
・**1年に1回以上、全部の自主検査、**および荷重試験（積載荷重）を実施のこと。 安208
・**月例自主検査を実施のこと。** 安209
・**作業開始前の点検を実施のこと。** 安210
・自主検査の記録を**3年間保存**のこと。 安211
・自主検査を行った場合に、異常があれば直ちに補修のこと。 安212

・ホイストの取り付け位置は、搬器を最上部まで昇降させたときに、ロードブロックの中心がホイストの取り付け中心となるように取り付けること。

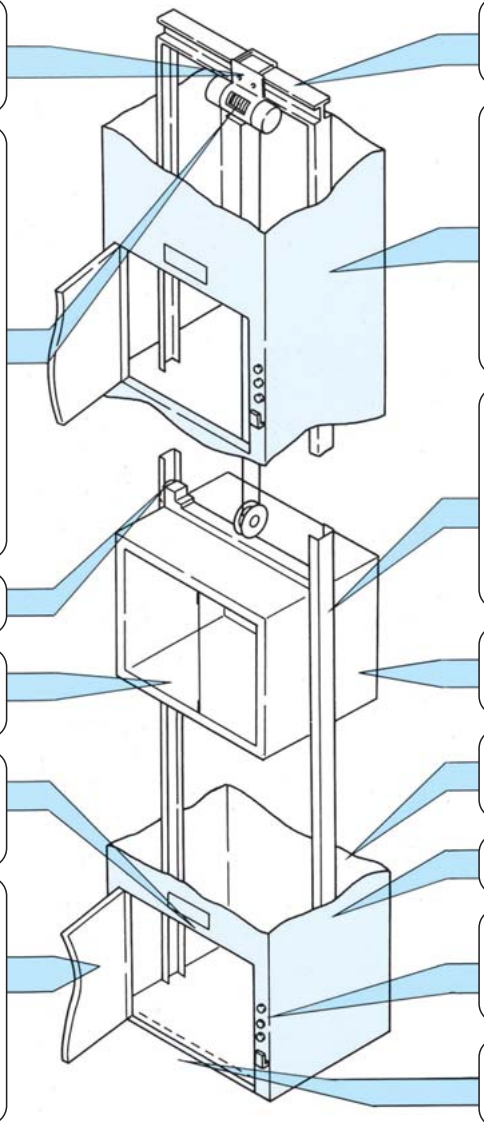
・簡易リフトは搬器ごとに原動機、制御装置および巻上機を備え、巻上機にはブレーキを備えること。 構 8、9
・**巻上ロープの安全係数は6以上とする。**
ワイヤロープ1よりの間で、素線が10%以上切断したもの、直径が公称径の7%を超えて摩耗したもの、キンクしたもの、形くずれ、腐食のあるものはそれぞれ取り替えのこと。 構 17
・**巻上ドラム、シーブの径は、ワイヤロープ径の20倍以上**とし、搬器が最低の位置でワイヤがドラムに**2巻き以上残ること。** 構 10、17
・機械部分のボルト、ナット、ねじ、キーピンなどは緩み止め、または抜け止め施工のこと。 構 16

・**搬器にはローラ等の案内装置を取り付けること。**

・**事業者は搬器に労働者を乗せてはならない。また、労働者は搬器に乗ってはならない。** 安207

・積載荷重を各階積み降ろし口に明確に表示すること。 構 19
・事業者は、積載荷重を超える荷重をかけて使用しないこと。 安205

・**昇降路の荷の積み降ろし口には、安全な戸を設けること。** 構 1
・昇降機のすべての荷の積み降ろし口の戸が閉じていない場合には、搬器を昇降させることができない装置とすること。
また、昇降路の荷の積み降ろし口の戸の位置に搬器が停止していない場合には、かぎを用いなければ外から戸が開かない装置とすること。 構 13



・**積載荷重が500kg以上で、揚程が10mを超えるものは、支持はりを鉄骨または鉄筋コンクリート造りとすること。** 構 2

・**安全装置（巻きすぎ防止装置、上・下限リミットスイッチなど）は必ず備えること。また調整しておくこと。** 安204 構 13
※ここでいう安全装置とは、ホイストに内蔵のリミットスイッチではなく、別置のリミットスイッチなどのことです。なお、リミットスイッチを別置しても、ホイスト内蔵のリミットスイッチは絶対に撤去しないでください。

・**積載荷重が500kg以下で、揚程が10mを超えるものは、ガイドレールを鋼製とすること。**ガイドレールは取り付け金具にて昇降路に確実に取り付けること。 構 3
※ガイドレールが確実に取り付けられていないと、搬器がガイドレールの途中で引っ掛かり、ワイヤロープに無理な力がかかる場合があり、大変危険です。

・**搬器の荷台は、荷の積み降ろし口を除いて周囲に囲いを設け、内部に運転装置を設けないこと。** 構 4

・昇降路には、運転のため必要でないワイヤロープ、配線、パイプなどをその内部に設けないこと。 構 1

・**昇降路の荷の積み降ろし口を除いて、壁または囲いを設けること。** 構 1

・**事業者は、運転について一定の合図を定め、労働者にはこの合図を厳守させること。**「合図」とは、信号灯、ブザー、電声管等の音声などによるものをいう。 安206

・**昇降路の荷の積み降ろし口の床先と、搬器の床先との間隙は、4cm以下すること。** 構 5

注）（　）内の数字は法令の条数を表わし、法令名の略称は次のとおりです。なお、詳細は各法令条文を参照してください。

㊟：労働安全衛生法　　㊟：労働安全衛生法施行令　　安衛則：労働安全衛生規則
㊟：クレーン等安全規則　　㊟：簡易リフト構造規格

⚠ 安全に関するご注意

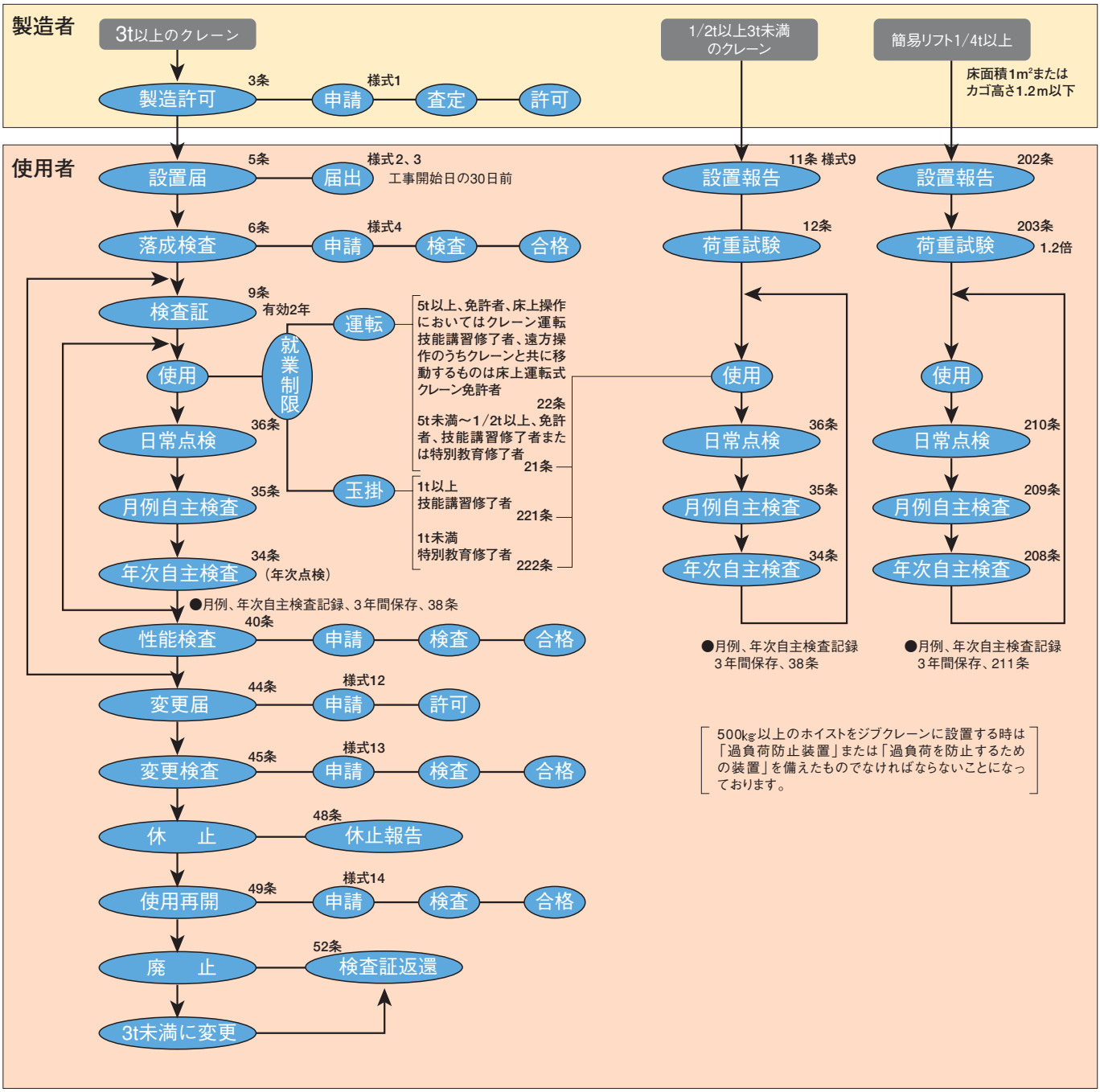
●以下にご購入時およびご使用時の注意事項を示しますので必ずお守りください。なお、ご使用の前には、製品に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●このカタログは、日本国内でご使用になる製品について記載してあります。

規制を受ける法令について

ホイストクレーンの製造、設置、運転などを行う場合、所轄の労働基準監督署長（製造許可の場合は労働局長）への届け出および資格がクレーン等安全規則により義務づけられています。

■ クレーン等安全規則



使用する場合の法的義務について

■運転資格のない人、特別教育を受けていない人、玉掛け技能講習を受けていない人にはクレーン操作、玉掛け業務を行わせないでください。

※特別教育とは、「クレーン等安全規則第21条」に定められているもので、クレーンに関する知識、電動機及び電気に関する知識、関係法令等を一定の時間受ける教育をいいます。

●運転操作資格者の条件

	つり上げ荷重		
	0.5t未満	0.5t以上5t未満	5t以上
(A)床上操作	一般の者 特 運 免 床	特 運 免 床	運 免 床
(B)跨線テルハ			特 運 免
(C)遠方操作 (クレーンと共に移動しないもの)または運転室(台)付き			免
(D)遠方操作 (クレーンと共に移動するもので押しボタンスイッチがメッセンジャー式あるいはクレーンガーダの一部と固定)			床 免
適用条文 (クレーン等安全規則)	第21、22条		

特……就業時事業者よりクレーンおよび玉掛けに関する特別の教育を受けた者
職……職業訓練法にて訓練を受けた者
玉……玉掛け技能講習修了者
免……クレーン運転士免許の所持者
運……床上操作式クレーン運転技能講習修了者
床……床上運転式クレーン運転士免許の所持者
(クレーン等安全規則改正による、平成10年3月31日より施行)

●玉掛け業務資格者の条件

	つり上げ荷重		
	0.5t未満	0.5t以上1t未満	1t以上
玉掛け	一般の者	特 職 玉	職 玉
適用条文 (クレーン等安全規則)	第221、222条		

ご注意:床上操作であっても、操作者が荷の移動とともに移動しない場合は、左表の(c)の適用をうけます。
(例:押ボタンスイッチを、壁などに固定して使用する場合)

法的構造の規制について

●ホイストは、エレベーターの巻上げ機に使用することができません。また、人が荷の上に乗ったり、乗って作業する用途には使用できません。
●簡易リフトとして使用される場合は、法定設置方法を必ず守ってください。

機種仕様の選定について

●機種の選定に際しては、カタログに記載された仕様を確認のうえ行ってください。
記載された仕様と異なる場合にはご相談ください。また、記載された仕様以外では、使用しないでください。

改造の禁止について

●使い方に合わせて、ホイスト本体や付属品を改造することは絶対にしないでください。特にリミットスイッチ及び回路の変更は絶対に行わないでください。

据え付け、取り付けについて

●据え付けは、専門業者、専門知識のある人以外は、絶対行わないでください。
●雨や水がかかるなどカタログに記載した仕様以外の環境には据え付けしないでください。
●必ず、アース工事を行ってください。また、アースのほかに漏電遮断器を取り付けてください。
●横行および走行レール端には、必ずストッパーを取り付けてください。
●ホイストを設置する場所に十分な強度があることを確認してください。

使用上の規制について

ご使用にあたって下記事項を必ずお守りください。
●定格荷重を超える荷は絶対に吊らないでください。
●吊った荷に人は乗らないでください。
●荷を吊ったまま放置しないでください。また、常時、荷を吊ったままにはしないでください。
●つり荷の下に入らないでください。
●使用に際しては、取扱説明書に基づき試運転を行ってください。
ここに示した注意事項は、ほんの一部です。詳しくは、製品に付属の取扱説明書に記載された注意事項を必ずお守りください。
なお、ホイストは容量、使用形態によりクレーンに該当しない場合もありますが、「クレーン等安全規則」などのクレーン関係法令を背景にご使用方法を定めております。

点検の法的義務について

ホイストを使用する場合は、次の定期自主検査の実施と、検査記録の保存が義務付けられています。
■日常の点検、月例、年次の自主検査:
月例、年次自主検査記録の3年保存
保守点検で異常個所があったときは、そのまま使用せず直ちに補修してください。

取扱説明書の必読

製品に付属の取扱説明書の内容を熟知したうえで、ご使用ください。

日立ホイスト 日立モートルブロック 登録制度

日立産機システムでは、日立ホイスト、日立モートルブロックをお買い求めいただいたお客様から所在地・担当部門などを登録して頂く「設置登録制度」をスタートさせております。お客様より返信されたハガキをもとにコンピューターへ登録し、ユーザーファイルを作成するとともに、今後のアフターサービスの貴重なデータとして活用させて頂く予定ですので、よろしくご協力の程、お願い申し上げます。

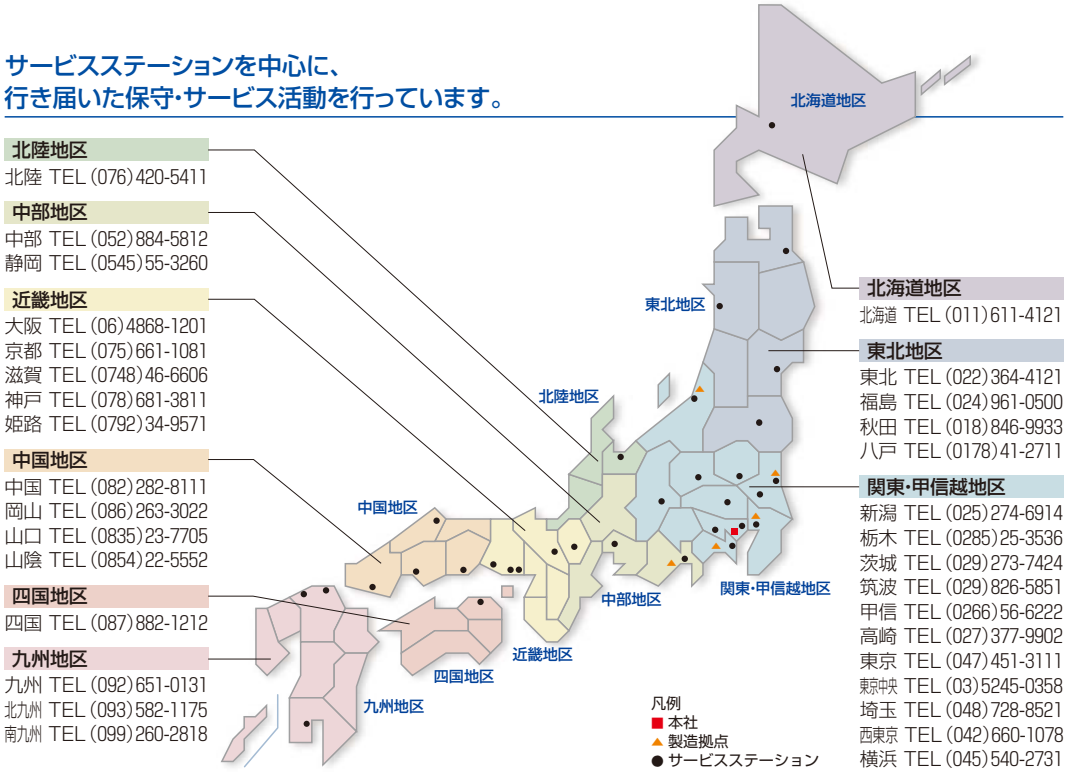
環境・省エネに貢献する

株式会社 日立産機システム

お問い合わせ営業窓口

本社・営業統括本部	〒101-0022	東京都千代田区神田練塀町3番地（AKSビル）	TEL (03)4345-6045
北海道支社	〒063-0814	札幌市西区琴似四条一丁目1番30号	TEL (011)611-1224
東北支社	〒985-0843	多賀城市明月二丁目3番2号	TEL (022)364-2710
福島支店	〒963-8041	郡山市富田町字町西32番2	TEL (024)961-0500
関東支社	〒101-0022	東京都千代田区神田練塀町3番地（AKSビル）	TEL (03)4345-6057
茨城支店	〒312-0063	ひたちなか市田彦字二本松1646番地2	TEL (029)273-7424
横浜支店	〒223-0057	横浜市港北区新羽町760番1号	TEL (045)540-2731
新潟支店	〒950-0892	新潟市東区寺山二丁目1番5号	TEL (025)274-6914
甲信支店	〒392-0012	諏訪市大字四賀2408番2	TEL (0266)56-6222
北陸支社	〒939-8205	富山市新根塚町一丁目4番43号	TEL (076)420-5711
中部支社	〒456-8544	名古屋市熱田区桜田町16番17号	TEL (052)884-5826
静岡支店	〒417-0034	富士市津田261番18号	TEL (0545)55-3260
関西支社	〒660-0806	尼崎市金楽寺町一丁目2番1号	TEL (06)4868-1211
京滋支店	〒601-8141	京都市南区上鳥羽卯ノ花62番地	TEL (075)661-1081
四国支店	〒761-8012	高松市香西本町142番地5	TEL (087)882-1192
中国支社	〒735-0029	安芸郡府中町茂陰一丁目9番20号	TEL (082)282-8112
山口支店	〒747-0822	防府市勝間三丁目9番17号	TEL (0835)23-7705
九州支社	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭五丁目9番26号	TEL (092)651-0141
エンジニアリング事業推進本部	〒101-0022	東京都千代田区神田練塀町3番地（AKSビル）	TEL (03)4345-6023
海外営業企画部	〒101-0022	東京都千代田区神田練塀町3番地（AKSビル）	TEL (03)4345-6529

サービスステーションを中心に、行き届いた保守・サービス活動を行っています。



北陸地区
北陸 TEL (076)420-5411

中部地区
中部 TEL (052)884-5812
静岡 TEL (0545)55-3260

近畿地区
大阪 TEL (06)4868-1201
京都 TEL (075)661-1081
滋賀 TEL (0748)46-6606
神戸 TEL (078)681-3811
姫路 TEL (0792)34-9571

中国地区
中国 TEL (082)282-8111
岡山 TEL (086)263-3022
山口 TEL (0835)23-7705
山陰 TEL (0854)22-5552

四国地区
四国 TEL (087)882-1212

九州地区
九州 TEL (092)651-0131
北九州 TEL (093)582-1175
南九州 TEL (099)260-2818

北海道地区
北海道 TEL (011)611-4121

東北地区
東北 TEL (022)364-4121
福島 TEL (024)961-0500
秋田 TEL (018)846-9933
八戸 TEL (0178)41-2711

関東・甲信越地区
新潟 TEL (025)274-6914
栃木 TEL (0285)25-3536
茨城 TEL (029)273-7424
筑波 TEL (029)826-5851
甲信 TEL (0266)56-6222
高崎 TEL (027)377-9902
東京 TEL (047)451-3111
東京中央 TEL (03)5245-0358
埼玉 TEL (048)728-8521
西東京 TEL (042)660-1078
横浜 TEL (045)540-2731

http://www.hitachi-ies.co.jp

信用と行き届いたサービスの当社へ

登録番号:JACO-EC99J2009
登録日:1996年7月22日

日立産機システム省力システム事業部（多賀地区）は、環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得しています。

登録番号:JQA-QMA12087
登録日:2005年4月1日

日立産機システム省力システム事業部（多賀地区）は、本カタログに掲載されているホイスト・モートルブロックの品質保証に関する国際規格ISO9001の認証を取得しています。

●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SH-228P 2014.7
Printed in Japan(H)